居正氏こ

・反蓋運動の放火

E

港自其印刷方

走

馬

一務回訓案に 一朝來重要協議

東京三十一日發電」山梨店

は腰口首相を官邸に誘助数一時間が入ったが大いで永井外粉政務大官は本日前九時整口首相を官邸にが設める。

を行つた模様である

| 削決定を前に 當局異常に緊張 日曜日にも重要協議 可能な安徽を職めてゐるのでこれ。 イギリスとしては既に凡ゆるし、イギリスとしては既に凡ゆる 冒を聴言した

英佛交渉は打切か

ギリス側の政治協定反對に

「喜んでその進」

政治大官は外務省に堀田戦米局長が戦い、安牧勝大官、末大軍会戦大臣を対し、東京州一日慶電」海軍省では州地軍等局長、小林戦政本部長等総統、安牧勝大官は漢口首相を対し海軍戦の意見を戦速し矢牧

海軍首腦部は

重大決意か 米國案鵜吞みの場合

東京三十日憂電』海軍では三十 日日曜にも抱らず戦器関係の首脳 の国願原来を観音して持つたが建 の国願原来を観音して持つたが建 かった、然るに政府の態度は一日

官を中心に加爾軍令部長、宋次次

あす陸路御來連

るを別かにした間である、英國艦できる。 第一人とする態度と正にその標を一には國際職職規が第十大線の解釋には國際職職規が第十大線の解釋に

総件につき協議を試みるはずである。 筒プリアン氏は含見意見の相違せる

常な悲観気分に包まれてる

を狙ふ

數日中に六箇師を鄭州に集結

隴海線より東進作戦

軍縮に る財源

三千萬圓に上る

保州を動く手轡となってるる、此 に及ぶべくその集部を待って膨離 に及ぶべくその集部を待って膨離 に及ぶべくその集部を待って膨離 に及ぶべくその集部を待って膨離 の下に膿海線より東進し る

は では できます できます できまる できまる できまる と 明かとなった、 遺は既に 山 の とし 胃島を 勢力下に 敷めんとす し も近く 歌州に来るべしと で 源天野氏

吉撫鐵道

敷設計書

吉同線を中

民政黨の新政策主張

の閣様において決定すること」な

長から既に手献方の命令を裂せられた船舶長が御説明を申上ぐべく響解上については中谷書館局 官代理神田内和師長、日下文曹武長、清彼からは雌石総裁官代理神田内和師長、日下文曹武長、清彼からは雌石総裁官代理神田内和師長、日下文曹武長、清彼からは雌石総裁官代理神田内和師長、日下文曹武長、清彼からは雌石総裁 の睾天丸にて青島へ側出致の管なるが大連瞬頭には関東長随行者駐日公使カウフマン氏と共に御來連、同十一時出机。デンマーク皇族アクセル、同妃剛胺下は一日八時華列車で 即日奉天丸で青島

氏――――」してゐる」 金元ところ、先に飾った一行は のたところ、先に飾った一行は のたところ、先に飾った一行は のたところ、先に飾った一行は のたところ、先に飾った一行は のたところ、先に飾った一行は のたところ、 した黎秘書は自分の身代りとなつ

露支會議の下

他の援助を情しまざるべし の如くであるが、首相勉強は一切。 兵援助を除くの外武器弾薬その で式に任命された、離婚れは監報を以て今後時局の進展に腰じ出 で式に任命された、離婚れは監報 ニング博士のドイツ新内閣は本日 ニング博士のドイツ新内閣は本日 ニング博士のドイツ新内閣は本日 連絡を掲載せざるを得ず

近路線山氏に對し近路線山氏に對し

と初めて観念を告げて局外成立の

スペルビン特電三十一日数 吉林 「自縁道三姓」。 第川、同心に終する 古同縁道の数談試費中であつたが 最近調査の数談試費中であつたが を駆逐過ぎ無談。(被滅) に差する を繋を過ぎ無滅。(被滅) に差する で表示を軽て がは、東電を経て参山、 地林 の各縣を過ぎ無滅。(被滅) に差する

に限り南京政府との関係である。

獨新內閣

正式任命

には種稜旋矢道が無遠(接流)に連すの各縣を通が無遠(接流)に連すの各縣を通が無遠(接流)に連するると云はれてある、然し接続であるとの意見あり、同方面を先にすべきであるとには、一般の一般を通が無遠(接流)に連す

林松の事となり卅一田幌はるびん丸の間では野郷の如く大連を見場け東京にき、前電道支局長市曾羅戦内海安吉氏を・前電道支局長市曾羅戦内海安吉氏と

間等の影響

いふが、吾人は、

の作上げを膨脹せんとするものの努力中とある。が伴し、そのの努力中とある。が伴し、そののなった。既情のもつれの、何の彼のと

花

D

召集

令

京

山岩

H

管紋

東塚

量正

歌

行陸 乃 軍軍 水 のの 將 取

日東晋樂描寫

4

日東蓋香器株式會社

*

大阪市住吉區上住吉町

大阪市東區備後町ニノー

後藤伯の

銅像は

五月中旬に完成

滿鐵土木課現地檢分

奉天派日

向外中立

子良氏閣氏に通告

本月中に全部

部 了る

莫全權四月中旬赴露

地で四月一杯で出海 高級土木はでは三月中間より見か で四月一杯で出海し工事に着手と で四月一杯で出海し工事に着手と では三月中間より見か

う、今更ながら戦権の加齢が恐ろり、今更ながら戦権の力をあるが若しは数であるが若しなかったならば数であるが若しながら戦権の加齢が恐ろいる。

支那時局が生んだ

一つの挿話

全概は側近者に避らしてゐる、偷職は需支令得職家の全般的は四月十五日までに出發不可能なるも本月中に大體の一は四月十五日までに出發不可能なるも本月中に大體の一

服

無

無

無

無

無

無

に

大

體

の

下

交

渉

を

遂

げ

入

露

すると、

契

に

大

こ

する

と

、

契

製

裏

表

で

見

で

見

で

見

の

に

大

こ

こ<b

られる上海特別市長級群

を として 東京政府から 情まれ

機能が、

常備司 分部の人々も録

き

なる決意をなすものと課題されて

感(其日)

府長官、野村中將等と會見軍榜會版本後無男は本日午前十時年海會版本後無男は本日午前十時年海會版本後無男は本日午前十時年海會版本後無男は本日午前十時年海會版本後無男は本日午前十時年海 坂本男軍部督勵 立の暗示から来て居るのであるの飛網は、世界大戦時に於けるの飛網は、世界大戦時に於けるの飛網は、世界大戦時に於ける 響の印度人に響ひたる宣言を、英國ともあらうものが、印度總

度しと要望するところあり午後零 でした要望するところあり午後零 では、野村中將等と會見軍権會 では、野村中將等と會見軍権會 では、野村中將等と會見軍権會 **時二十分辭法した** 四大臣の とで氣を振みながら、そのこれか、英國は、印度職立と云ふこ

を協議しその独自の立場より重大

各相、首相官邸を訪問

イギリス代辯者斷言 に反對 重要會議 外相原案を説明

政治協定

及得る最大限度まで進み出す熟 を有する、然し更に軍事的行 動を約束する如きは絶勢不可能 の事である、かゝる拘束を約す を可能性は絶無とされ直に自か らである、かゝる拘束を約す を可能性は絶無とされ直に自か らである、かゝる拘束は全英國 のやうに拘束さるゝをとなるか らである、かゝる拘束は全英國 で正式決定を見ることゝなつたた、斯くて回瓢家は閉一日の閣議

の教科書

世 事的行動家加を釣することを担ま のである、今や佛全地は右言明を下 如何なる事態に闘しても後じめ取 したことについての失敗を示すも下 加何なる事態に闘しても後じめ取 したことについての失敗を示すも したことについての失敗を示すも したことについての失敗を示すも したことについての失敗を示すも したことについての失敗を示すも したことについての失敗を示すも したことについての失敗を示すも したことについての失敗を耐が今回の政治を 事が行動家加を釣することを担ま のである、今や佛全地は右言明を 事が行動家加を対することを担ま

フランス側は悲觀す

が、吉林省佐願道下露支國變に近い競河、虎林、東家等の各縣には、支衛の身階のまゝ追談された戦、支 ヤ限から國外に駆逐されつ」ある 光産主義と相容れないとの理由で 光産主義と相容れないとの理由で

公學堂

はな 「清線整御課では卅一日午前十時か 地理、歴史等の各教科書内容の副は、 清線整御課では卅一日午前十時か 地理、歴史等の各教科書内容の副は、 大概理事、 概要に 競手する 一般を地方部長、伊藤џ壁、岩間県 従って五年限りで 腰止されること 中一 保を地方部長、伊藤џ壁、岩間県 従って五年限りで 腰止されること 神に 新り は、 一般を地方部長、伊藤џ壁、岩間県 だって五年限りで 腰止されること 神に 一般を地方部長、伊藤џ壁、岩間県 だって五年限りで 腰止されること 神に 一般を出離った現行の中國文、修射 しまった 根本的刷新方針

しもの、それからの利害は莫大・餘年も暫庫として之に力を傾け情むは無理もないこと、二百有 今秋の收穫激減せん 局の新耕作制度 上央一定する要があらうとなしてゐる だからつまらぬとの考へから離れいくち働いても結局食ふだけないくち働いても結局食ふだけないくち働いても結局食ふだけないくち働いて来たものもこれで地を関拓して来たものもこれでで来郷を関拓して来たものでこれまで未郷を 同情を表する、東洋に置土を剔表戦友邦の一たる英國の悩みに 治の優れ行く故なしとせざるな

のであるからなほ慣重考究の

鮮農引

沿海州當

一人として組合に加入するものなくいづれる逃げて来た、若しないづれる逃げて来た、若しれば勢ひロシヤの百姓も餘分のれば勢ひロシヤの百姓も餘分のれば勢ひロシヤの百姓も餘分のれば勢ひロシヤの百姓も除分の

電が沿海州にも實施されんとしてスターリン氏のこの農村五ケ年計

あるのであるが、現状から推すと本年秋の製産物収穫は自然減収の

製鋼所 市民大會を開く

問題で

けふ準備協議會開催

見設りの中を内地に出發した、最

新市県

上會 リー色 新風

4

安來節

津軽よされ節

新小貝

営世 ステテコ

金

作與日東管社園 正

三味

開は大湖戸時雨

昭和製鋼所所内談監督は上京委員の運動探過報告を乗ね 村志の演説を貸し市民の氣勢を揚 十一日午後三時から市役所議を乗ね 十一日午後三時から市役所議を乗ね で運輸総議會を開せすべく三 を開せすべく三 を開せすべく三 を開せるである。 吉海、潘海 場 後に十年と六ヶ月の間馴染熱い土 地を贈る」になった」音の接続を変はしたが 氏の面特には流石に淋し気な色が

満鐵學務課で協議

運動を實施することに協定したと、 「語林州一日要電」率天における 来る四月一日より乗客列車の直通 来る四月一日より乗客列車の直通 で、温海、吉海の三嚢路敷絡會 は、一次ではおける 直通運轉

寺内中將病む

小原。

うらる丸

一日午前七時半

はヴイルト氏が入職した は今後全部課支融文を併用することは今後全部課支融文を併用するこは今後全部課支融文を併用するこは今後全部課支融文を併用することになり、滿羅と東支の歌範貨物あった如く支那文を肥入(現在は日、電、英の三國語)するとになるのであるが、滿羅としては近くを懸騰ての膨素を決定することとは、 東鐵公文書 ▲ 開屋 飯子女史〈摩樂家) 卅一日 州帆はるびん丸にて内地へ 州帆はるびん丸にて内地へ 川帆はるびん丸にて内地へ 上

理能劇

文稿茶釜

神石

唉

3

節

近江聖人(幼年時代)

雲日

井 式 部

3

忠臣二度目の清書

志 摩一晃

血煙富士の裾野島津健

八百屋お

t

河內家

度より六十八萬餘圃の被少、関東應地方貴五年度登集、 大觀小 觀

三十日夜糖低外しぶりに配ケ浦別 一部に入つた他石溝線標数は三十一 日午後一時半本社總裁型にて大平 一部の 報告を融城し更に 各種問題に て大平 一部 の 報告を 融域 りました 一部 では かいて 一部 に おける 社 が 合すところが あ 仙石總裁出社 足が浦別 電然といふところ。使し、観安と は、一部域を遊に行くこと、必 ずしも形態でない物。 十萬圓也と競表さる。 六百年

戦向せしむるには人間の努力を要形式上の緊急を管管上の機能に 軍縮合職の回跳案、果して如何 最

臨

時

發

责

3

つた模様である

から四月にの 何の彼のといつてゐるが、明日 0

は、総像の到着を待つて高さ十四名の は、総像の到着を待つて高さ十四名の して屋の実の現在正門入口を擦げ ると共に門内にも目動単特台所等 が新設される管で滅縁では卅日午 のと共に門内にも目動単特台所等 天氣

VITTO 九州登美所 東京市京橋區銀座一人五東京餐業所

爾音 **随器**大 to b 二マトータイムスコル住音區住音町南門町 四月號廿五日發行 3

それに注ぎし 件し

一九一〇年戦と思ふが、テロルーカー〇年戦と思ふが、平国は理された。 進んで印度根本的政策を立直すべき増なりしに、これを含さず、聊さへ世界大戦に除たることをも、有事無罪に凝りたることをも、有事無罪に凝りたることをも、有事無罪に凝りたることをも、有事無罪に凝りたることをも、有事無罪に凝りたることをも、有事無罪に凝りたることをも、有事無罪に凝りたることをも、有事無罪に凝りたることをも、有事無罪に対している。 であったらず と思ふが、チであったらず 岸の火災観し能はゆ、一

ねばなるまい。

間むからじゃ。

一因を貸し、電園と英とは、経の質量にり、それで選にドイッがこれを残ふて、世界大戦ののでは、経

度人の心健を、光分に配透かさ お洗治策の出現を望む、それに は英國として、當今に於ける印 は英國として、當今に於ける印 郷かならぬところを聴す、印度 っず此印度に戦りて、現在も倘 忌憚なく云へば、獨り英國に限

の模様鎌道は関係となるのであら の模様鎌道は関係となるのであら

新民族

斐帙

味噌 大阪・伯 サンド

な町二二三吉

草

作类

や飼

四家文子

办

民

由来印度 て比較略に追踪して来る、快略をれても機合地等なる文句を以 唯列號の内で米國のみ、これに ・ 監察が、 解る観恋演劇で ・ たれに

右後定案が實現さる時は露支合紙に延長する後定線があるので若し それ、印度もそれなのである。 復せんとするは自然で、変那が略者が、健略されしものを、懐 んだとすれば、反動として被使 略なるものが止んだ、侵略が止 界の大勢に一髪化が来て、此侵 が選手侵略と異られ、然るに世 を受くるものにとつては、それ

がいてへしが監査会議を承認した のである 大衆黨委員會

する意観であると

ヤンが彩地様を配飾的多数を以て

佛議會を通過 グ案 純 9 古興用 四月新譜發

知前監書 義太夫 黄金の大黑佐 先 元祿花見踊 三昧報力 明 特量 **建**三共和 特量 **全**工

日発表さる、 日発主動型 一年前十時三 憂色に包まれた 西園寺公 りさ 重態 衰弱甚だり に陷る 一一十分發

容には三十一日午前一時頃より悪 他の光候を示したので、三十日午 他の光候を示したので、三十日午 他の光候を示したので、三十日午 他の光候を示したので、三十日午 と横寄枕頭に詰め切って手名に努 めてゐる、なは目下崎博士のほか なれまり中西馳太郎博士来頭し三 なれまり中西馳太郎博士来頭し三 日景至意報』内閣寺公は三十一日日景至意報』内閣寺公は三十一日午前等時頭より容能無化し憶温三十八度三分より七、八分により脈前三時主治醫療沿博士急電に來印前三時主治醫療沿博士急電に來印が見る。 日午前零時代容態左の如し 零時半容態【興津三十一 體道三十八度二分、腰搏九十六

土品の横領事件

さらに新事實發覺す

の取り店たる小様、山田職店に繋が放祭局では三十一日附で白川氏験放祭局では三十一日附で白川氏の大連地方法

けさ庵谷、山田兩理事出頭

取り賣買実

事職谷比、

罪ない孫から貰つた病氣

際に陥られた」と奏表一 【興津三十一日發電】西願寺公の

直きに癒ると老公の微笑

令嬢、高崎園子夫人の姿も痛々

に関ってるたが二十九日直に引返 した会観高島賦子夫人が批選で お父様の風邪は私の坊やが移し 間の見る目も縦んしい程である皆め切つてゐる賦子さんの心勢はとニッコリ笑つたといふ、枕頭に らこの風邪にも罪は無い直きに 罪の無い孫から貰つた病類だか 昨秋十月九日獅子窩灣において逸 海丸に乗船して海賊船二隻を燃沈 海丸に乗船して海賊船二隻を燃沈 門避主低以下七名に難し、州一日 で海賊九名を補縛した水上署島田 で海賊・川一日 では、州一日 海賊退治で 特別賞與 島田主任以下に

吉村日華土地社長、重役への疑ひ

一濃厚となる

台書から敬く赞じられてもち、二米老公は安眠を得られず言葉は主教の者が詰めかけてゐる、愛病以

八日愛嶽の探氣のため一端川崎 側の見る目も響から隣く樂じられてある。二一 詰め切つてあ

日曜土地株式會社々長吉村市郎は、野戦の如く大連署馬等係中島は、野戦の如く大連署馬等係中島

石噪も 絶れぬ形勢となった、即ち日率土地社長市村市郎氏た、即ち日率土地社長市村市郎氏に大分解に於て大分日々新版社長は大分解に於て大分日々新版社長は大分解に発を追ふて来連、各方や吉村氏も後を追ふて来連、各方や古村氏も後を追ふて来連、各方ので重り大小利概に手を勝げ一昨 田澄道、山内基信はか二、三重役 され暦三日中に檢禁局の召喚を見 され暦三日中に檢禁局の召喚を見 され暦三日中に檢禁局の召喚を見

長の椅子を占め、重役に小田澄道する幽鬱會社を創立し、自から社 て會此新樂勝地の名義で秋月町方山内基信外尉三氏を据えた、而し る土地海線事件は、目下司機管局 に於て観燈取鵬中であるが、同事 に於て観燈取鵬中であるが、同事 に於て観燈取鵬中であるが、同事 のカラクリとして奇怪観さ たといふ既については末光艦は優け、康氏の名義を悠用して貸下を受け 力否能し、事件は益々複雑性を帮

注目を

報

利得を になるやり関東長官の許可を取っ になるやり関東長官の許可を取っ になるやり関東長官の許可を取っ この土地を聴賞した鳴はお前の所有 になるやり関東長官の許可を取っ る。 ますり

那人を召喚反調中で 関散められて 代を開取し

水光氏に絡る土地疑獄 がら末光離と古川離が新聞記者を がら末光離と古川離が新聞記者を 吉川氏に難し「田殿」 理的物質を代理人として兩人を相手取出まる。一個人を代理人として兩人を出手を代理人として兩人を出手取出まる。一月後天生、一個人を出手取出まる。一月後天生、一個人を出手取出まる。一月後天生、一個人を出手取出まる。一月後天生、一個人を出手取出まる。一月後天生、一個人を出手取出まる。 被害者につき取調中である、共死 らしく、別ついき干渉艦部の手で いまる非欺樹譲を働いたもの 巧みに遺産横領 葬儀につけ込んで

あがらめ 目 同 同 生かれ

度のものは機関には通らないで在書々がレヴュウと感じ得る程 まあ時代の流れにそよっ

田中屋吳服店に

首様。セル^は

でま日五りよ日一月四

制作者と機関官は、丁度 すばらしい新柄が柳合は面目一新

揃つて居ります

他登 野歌に於て或る部分は肉股 ・ とかしがいまれてるんだからなっ いが跳されてるんだからなっ 感激と質演は異ひますよっ そんな場合にはなるだけフ

工薬・先生方が手 消すとは怪しからぬ」 丸山えい行きます 氏の身邊に疑惑の眼 先生方が手分 でも総態します。しかしあのフ でも総態します。しかしあのフ でも総態します。しかしあのフ

百

本家

重談雪

丸山 これまで駅生デーは設館出入の関係等……

は一種知

をエンザヨーイす

る事によつ

すが、事實の所最近は月一回の二回と云《事になつて居たので

事實の所最近は月一回の

娛樂と同時に激育になる

しますねエ……私はいつも酸心 しかし常設能は動にうまく跳窓 しかし常設能は動にうまく跳窓

丸工 山脈なか

映器教育に繋が える行きます

先づもつとスケ

工職院へば慰生デーと慰生の常丸山影響と云へば?

へられるんです。それは常設館は今後後を増へて行くものと考 の出入を禁じて居る貸、歴生デ

學校の映畵會にも

催主社本

今後は臨官する

取締の意味でなく萬一に備へる

教育映畵に就いてい

五

態に陷つた最近の西園寺老公

る御殿型は 一藤そうでせ 生の一過渡期にある時代です。 ほ見たがるでせられ、レヴュウ 最近流行のレヴュウ等はな

主れる様な映畵を見た三く大人と同様で、市

に勢県六千國、交頭はか貴金屬数 てあるのは危險でもると管薬でみてあるのは危險でもると管薬でみてあるのは危險であると管薬でみ

セル季節來る 現代趣味の單 衣…… 大衆的質用 煮……

セル時代

二五八四

紋勢崎島モ名 瀬訪陣 金 丸問御着

圓位迄

小泉 友男 信二 英麗 星暦

(順序不同)

ないのです。 意味画の絵画の絵画

機能の批製

丸山・エンですっ

泉 殿は華木を

まあ月一回位ひ見重のほに協和まあ月一回位ひ見重のほに協和

井 それに援数時間の関係もあ

に難してどう云ふお考をお

しいと思ひますが、今の所観費 へよければ奥校の方が効果的だ 野校の講堂はなるだけ避けて欲 である瓢を考へて講堂の設備さ

小泉さんの所ではどうさいかったっ

金ではないと の程よい調ですが、絵館を要すと云へば、あれはSAのあるも

対すりリーカフェーで飲み続け、十 三嶋六十銭を遊響したが、総定の際金がないため胤暴を働いてある のを沙河口墨鏡に取得へられ一夜

洋装が

精進四年半

変子嬢の談

授業料は一時間三百法

日

訪

織服

現店有明抱へ鑑抜ばんたを引通れた。こは、卅日市内沙河口黄金町料では、卅日市内沙河口黄金町料で開店食池子居住の艦家柳井梁国

歐洲

0

お土産話

婦人ド

レス研究の高木女史

歸朝の途哈市で語る

大才ピアニ

スト中村愛子孃

東郷としては政格の階級であると

無錢遊輿れる

へネマスタ

私はパリに四ヶ年・主としてピート・ブイソップさんの二先生について数へを受けたのですが、フイリッア先生は本年六十五歳の高齢に英、米、霧その他世界から嘉常に元気でお弟子でありながら非常に元気でお弟子では英、米、霧その他世界から嘉子では英、米、霧その他世界から嘉子でありながら非常に元気でお弟子でありながら非常に元気でお弟子が、フィックを表している。

が、先生は上達の見込みのないもでか、先生は上達の見込みのないもでいことが判りました。フ先生には勉強さへすれば六ケしいことでないことが判りました。フ先生には勉強さべすれば六ケしいことでないことが判りました。 **も日本へは是非一度行きたいとの** 希望でした よりは優れてゐる

11月つ子染中形でござ ねます

か

てぬます。

絶體に

はびかい

賣

をおい、司法書局で収測が結果、 をおい土地なら川願を取消したらのない土地なら川願を取消したらのない土地なら川願を取消したらのがある。 左右にして支続はないものである。生活に関を持ち聞つたが、その後参照三

鳥取師爺生歡迎會

高収緊師総の鮮稀観祭際一行五十 名は一日午前七時階路来連するが 名は一日午前七時階路来連するが のら泰華捜で一行の概認會を開催 から泰華捜で一行の概認會を開催 がら本華捜では二日午後六時

道此内間村氏宛申込まれたいと

シ洋ヨー

ル傘

列

會

隆文安 一重吉 茶

地代七萬圓を着服

文那富豪を騙つ

時間に直り配談した

拂下で詐欺横領 を卅一日午後六時半よりいろはに聚暑劍道教師岡田正美氏の敷迎督道部員有志は目下來通中の營口營道部員有志は目下來通中の營口營

市年合言語學院 新島湖開始四月五日群棚照合の事 続若干名宛察集、卒業年限三ヶ年 統若干名宛察集、卒業年限三ヶ年 が高、優適語、ブラジル語

大連常魁

四月三日(神武天皇祭)平日通り

四月一日より營業時間變更 午前八時半步午後十 日通り營業仕員 候候

計りの家庭が多くに、地かの家庭が多くに、

A たい…世間にはそんな野歌 挑議を申込んだ人があるそうだ

れる老人が

野だっとうせそんな子供には歌の子供はすべてឈ紫に取つて苦め子供はすべてឈ紫に取つて苦

ひどく嫌った

が知れない。少くも東京

子供を連れて來る人

AごBの對話

尖圓

活動で五十銭搬っても、それで 直で悪郷君主になつた観りなん 直で悪郷君主になつた観りなん がの何しろ無雅舞なもんだ。 無雅韻かどうか知らないが、 世報つて写はなくちを駄目だる は取つて写はなくちを駄目だる

本をガサート云はす、壁をもぢくとす。 苦情を云ふっそれを 田さんが小壁でたしなめる。 お母さんが小壁でたしなめる。 お母さんが小壁でたしなめる。 お母されが非常に耳隔りになる。 台場全世には響かずとも

音樂會と子供

(E)

活動で五十銭排つても、

をに就ての苦情を吐気よく聞く 管樂會に子供を連れて來るこ

B、音楽會に限らず、映響會でも 教養をでも、すべての人が鎮面 でも、すべての人が鎮面

はどんなに迷惑しゃうと欄はぬといふエゴイズムの連中が多いといふエゴイズムの連中が多いせいだ。現に先日臓鼓破子の振ったので、対断氏がステーデへ出て注意したら、翌日がしたのは値だが、帯くれるを名乗つて、子供を聴いたのは値だが、帯くれるを名乗って、子供を聴いたのは値だが、帯くれる名

はて入場する婦人を見掛けるとまるで爆弾を持つて入り込まれたやうなべ安を破ずべっ おん坊が混つてゐると、いつ何 おん坊が混つてゐると、いつ何

て質ぶことにしてる。それがったら受付に摑んで席を収録

つこの悪い席であつて

なる。 館場全體には響かずとも いである。 だから僕など如何に入 感する。 だから僕など如何に入 であらくしてもから行つて新 はのである。 とから僕など如何に入 であらばなど如何に入

強れに沿ふて

は、静志料理で名を得た海老金の この無値、夜更けで品川の海近

さら思つたが門内ではカサコさら思つたが門内ではカサコ

客観りだったのである。

「お願でございます、

お願でござ

● 物語は約一世紀前の米湿阀域に はける開拓者の生活を題材とした にはける開拓者の生活を題材とした とはいるに、後来の所謂西部活動と大 を持つてみるのも注目 される。梗機はロッキーから出て 来た三人の職夫のうち若い男のサ 本・ラッシュへ(ゲイリー・シーパー はのロラ(ルーペ・ヴェレス編)を 連れて逃げて新家庭を作つたが、 他の者が出に置るのを見て要を振 連れて逃げて新家庭を作つたが、 他の者が出に置るのを見て要を振

てゐる櫻井良精の風前、ピタ

舞朧屋は慌てぎみに扉を叩いた

く、黴液ぢやアねえぜ、

います、御殿ひでご

云ふもんだ、悪代はたんまん貰つ。やア、櫻井先生の處へかつぎこみですまふと 徹だって知った ことぢゃアねておかなかったぞ」

せんでしたが、御老人で、 のお名前を何ひま 冷くなったら寺 拾くな

けた頃には、もうお仙の足者も消 場権屋の一人が胴間壁でよびか 相構、庶那は冷くなつて でいます、急減人で」 でいます、急減人で」 殿のある響っ ちらの先生回戦温の方で」 「おい相縁」はつたな、名前だ、 「誰方でござる」 たが、どこかにがつしりした破職がれた眠はよほど老婚らしか 急病人なんで、 LACOPLI

門内ではいらいらしてその答へ しである。 小概を辿って来る人影。 小概を辿って来る人影。 「三職、なンだ、あの鴻龍屋ども

つぎこむで来た奴が途中で息をひた生の邸前でさて、重病人でもか ひついたまゝ、薩摩屋敷へよりみの火事にはどまれて、ヒヨイと思 とつたかなんかでせら いま正に明けなんとす 上映される時の良さが期待されてに類はれて、必ずトーキーとしてに類はれて、必ずトーキーとして見の唄ふ「狼の唄」をよく生かして見の明ふ「狼の唄」をよく生かしている場所では、

何心なくヒョイとのぞきこんだ この老人は何者だ。職

収され居つたない

四人の鴻朧屋はギョッとしてた

は、但し興行はトーキーとして上 であるが、シネフオンが未着のた であるが、シネフオンが未着のた であるが、シネフオンが未着のた ・ 本主演者のターパーと相手女優が ・ エレスとのコンピネーションもよった。 ・ 大子シコ娘を地で行つて「ガウチ 技を見せてゐる。そしてターパー とのラヴ・シーンは情熱に燃えて を見せてゐる。そしてターパー とのラヴ・シーンは情熱に燃えて で息詰るやうな隠をさムやいてゐ で息詰るやうなになって、ガウチ を振袖変にしたらもつと興行側値 を振袖変光は「最初の試験通り女 へ出藤変光は「最初の試験通り女 があったのになアー

して期待される西部劇であらり『つて良きサウンド・ピクチュアと

ラヺオ

士剣と

整澤友代は大阪の懸澤戲友、小住 の群しを得て今回、東友と改めたの で笑友會主館各種部連合愛助の下 に四月一日から三日間毎夕六時か に終て改名披露形で書 團住改名披露

知出来る映画 | 1

で、太十、沓掛、荊樗、合邦、 初日 玉三、陣屋、楊屋、百度 ですが番組は左の如くである 鈴が森、梅由、太大・蒯) 作、満機音樂育新井光巌で)スラブの子守唄ブルメ 京」 田春夫〉白川小舟

僅か十銭階です 浪衛買物の御歸り!! 浪館へ

(交通整理と事故の防止) 藤月一日午後六時二十五分

楽田清主演時代映 0

職小說 一次週封切…

均質內百 **匆金二十四錢** 賣。

監部通 高

子供でも塗り

三十日より映畵会部収者・東京キネマ特作時代劇大會東京キネマ特作時代劇大會

> 林疾に 多數醫家の實驗指數

れる壁を 過ぎま 塗一変(+ 時節 六日制

香、鳴門、布四(前)布≅(樂) ★三日日 側覺寺、御所纓、日吉 蝶八、鮓髮、沼津、合邦、十種 蝶八、鲊髮、沼津、合邦、十種 紫八、鲊髮、沼津、合邦、十種

女は大饗楽人だから眺める丈けし 女は大饗楽人だから眺める丈けし か出來ません」といふので▲題く

でかりそんなどを言ふと思ってより、つかりそんなどを言ふと思って、 を記される▲近くシカの家橋と理 世間の元組織之助婆さんと山村の ので、で、連し名人大 ので、で、連し名人大

一十七日より豪肚箱 源,到 **6**6

開館

篇 镀 傳 長 郎 夫 水 清
・・● 後 最 の 松 石 ●・・
演 主 郎 三 妻 東 阪
子静森・郎太政村中・松吉村中・熊靖賀志 譚日後るけたに羅修阿が松石のひ思分親 督新郎二安津小

娛樂の設備あり

92

・ はらず多少にかゝはらず御相 ・ はらず多少にかゝはらず御相 大連市西通一一一

三階特責品二階 日より五日

當日 新しき陣容る 一十一日より公開 原作小廳スミ子 監督松本 只これあるの しの内容

古濱 层 湖 問 票 別 問 書 別 問 書 別 問 書 別 問 書 別 問 常 常 服

日新春年本本場がオース音の 三四 回 圓 圓 回 八 五

一四月一日は値下整理のため乍勝寺休業仕候

河

(可認物配益流三者)

の人は難を並べて関係の中をの 四人は難を並べて関係の中をの 「あッ!」 御新鑑さん も御新踏さんだ。のれ

一番られたせいか、観黒の露血が失 ラくと流れて、首にまいた自羽 であれたせいか、観黒の露血が失

绿龜 盐

四回

譚 (68)

月二月四

此の空前なる催 古きを捨て

三月二十 八日大封切 レビューは全 外國貿易鄉取扱

簡易飜譯事務も致し 手數料低廉手續至極英米佛獨露其他各國

假事務所

TALALAL 赤

際より乘合自動車 の便あります 大連市信濃町市場 胃腸。虫 常 行

演主作原籍邊渡

戀の成完未 子正花浪•男久谷吉

羅紗小倉厚司軍手現金卸賣

ホ泉溫

岳

溫

九十五銭より女 六十八五代 大人 一人 かっこう

鐵價受難時代に

所に六麻の鎔輪虚を設ける管であれが聞め 糖石の運送動力登電着り れが聞め 糖石の運送動力登電着り

處す八幡製鐵所

-10

0

合理化と販路擴張

本有線であったが一月十四日に を関う同行は一〇フランに安定する 目を震表し翌十五月に印度支那 の一分を上下する範園内に於て 関今同行は一〇次を限度として の一分を上下する範園内に於で が、かくて佛領印度支那の貨幣 は金旨香本位を印度支那の貨幣 は金旨香本位を印度支那の貨幣 上記の如く事實上の安定を膨助して で、七月頃迄には本國議會の協 大、七月頃迄には本國議會の協 大、七月頃迄には本國議會の協 でのは本國議會に於で を解て發表せらる、だらり、 上記の如く事實上の安定を取急 がたのは本國議會に於で と記の如く事實上の安定を取急 がたのは本國議會に於て 護治の協

職した難券銀行の特徴問題に 時する証明とか或は結民地公園 中書領に擬宛てらるべき九億五 中書領に擬宛てらるべき九億五 中書領に擬宛であるべき九億五 大島との選延よりとする意園等政治的 の考慮があつたことは勿論だら ちが寧ろ主因として見られるの は銀價の暴落に直面して準備級 行協分の遅延より生ずる損失を 行は分の遅延より生ずる損失を

111 march

◆…大連における網別版 ◆…大連における網別版 一三年目毎にこの種の 一三年日毎にこの種の を繰返しながら来だに を終返しながら来だに を終返しながら来だに をが行はれない。

佛領印度支那の幣制改革

銀本位から金爲替本位に

で得を大連側より報告

(四)

消費組合改廢に關

ける關東長官に請願

更に各大臣宛に決議文を打電

神楽をは、打電文化状の神楽をは、打電文化状の

本社來訪

滿洲經濟聯盟全滿代表會

東に於て邦人僅に二十萬八に過 を以策的見趣の下に多年の顯案た を以で開東長官(通線總裁)閣 下に於ては漢蒙に於ける邦人の 社會的實狀に照らし満洲の社會 政策的見趣の下に多年の顯案た

関や電影関係者を扶桑(戦略に指標で在連して各方蔵に猛烈な運動を 行ふ響であるがなが、対は商工会議所 行ふ響であるがなが、対は商工会議所



全満代表會議

砂票は聢

大豆 四六八七草 二克和二四七一千枚4一二

一六人七〇

下旬に入り稍見直式 海運界

四七寶枚

位事) 全進労、概昌二三 一人受力、職員二三

大豆高粱受渡 加、受護高は二十二 準値段は十一銭安、 である主なる手口な

況

電価値 10150 大元 11至10 11至

◇・村岡滿鎌八幡在動員談 0

の新機とで養行された財産を開して、 の新機とで養行された。 を機能をでは四社があってこれ等加 を機能をでして、 の新機とで養行された。 を表して、 をまして、 をまて、 をまして、 をまして、 をまて、 をまして、 をまて、 をまして、 をまて、 をまして、 をまて、 をまして、 をまして、 をまして、 をま 八麻敷機所で使用する順石は大部 分ジョホール産で其他大冶領山、 分ジョホール産で其他大冶領山、 り 総領艦とも館率が照る宜しきと既からて三百萬國の特別の計で無利子である。上て三百萬國の特別の計で無利子であったが水平からは五分の利子を収入トックを持つことは非常なが利。 ただ果養低限度にストックを接つことは非常なが利けたによりを持つことは非常なが利けたによりを持つことは非常なが利けたによりを持つことは非常なが利けた。

かり かってあるので動けばりになってあるので動けばりになってあるので動けばりになってあるので動けばりになってあるので動けばりになってあるので動けばりになって数をは、一番のはずうに居り従って数等は、最近期がに変勢に従事し交換でになって数が、最近期が高起するやうな事はあい、最近の対象を置ってあるので発力になってあるので光方のであるがドイクも確に、またおばなるまい。

◇…倘本順和出土義によ が内容についても甚だ。

入商が戦み運転主義に 自共需給関係を無視し 自共需給関係を無視し ラブルの部隊となり期

替相場(研一年

一日發行

一部金斌 圖 八拾錢()同一部金斌 圖 八拾錢()同

主幹島園政一署

英 文 大阪毎日豚智賀

英文手紙講習錄

思智以楊料局組

事智號編輯問 問題

版毎日

英

五二年まで

今年度から毎年「利袋金の九瞬」以上を加

會批は取締役者の決議により

支店出張

明治生命保險株式會社 本邦生命保險の開祖 本社 東京市丸の

摄着大厦五八二六七番大阪南區上本町二丁目

大連連鎖商店街(常盤橋通)

大阪屋號分店

さ値か一面の割垢が附くだけです。 總資産 契約高 一億四千餘萬圖 七億四千餘萬圖

保険料は極めて安く大體保験金管干職につ O

合には「保験金を倍額」にしてお支援ひず るといる保験です。

學智能無假局編

八緒子供

の英語

华智铁桥假局组 英文大 政 每 日

英

五日 河歩より

加へて、外部からの傷害に因る個不幸の補 この特約附保險は從來の生前保險の脳利に 0

本書はスピーサンプライスの

速を時代の活動家に提供します。

常に長古でありしかも最新であるが故です 光層は奮戦の誇りです。

版

たものを「三分五厘」に増率しました。 の配営金が継來保險料積立金の三分であつ 質此け同時に安い保険料に加へて加入者へ

生れ

英語から見た

入者の利益配営金に売替することと教しま した。 D

新らしい言葉は何でもわかる 英文大阪每日學習號編輯局編

利益配置」です。

b

ん。永年の合理的な經費から出れる「真の 身趾の利益分配は後世の樹民ではありませ 生養」を近かました。

實施の半世紀にわたる歴史は「低度保護区

記念號發行

發行所 張藍大板五十〇五二番 滑稽新聞社(電話場) |全國各書店各際にあり品切の節は直接本社へ、郵券代用三銭切手七枚らせる玉手箱がお添へ物、 こんなに面白くて 安いもの絶對他に無し。真にほれら~する玉手箱を進呈す、一冊僅か廿鏡で一生ゲラく~笑ふて人を熱狂せしめつゝある本誌は 滿三周年記念號を發行し 讀者に漏れた

配念として、 玉手箱進呈

_{商店街} 大阪屋號

横小 野 井木

(總本店)東京(支店)京城、奉天、旅順 信託五七九〇投巻大連五五番 本館探文

市浪速町

れ東ラブラ は京ステイ 新、本ズのオン 品で銀ング

入ブーユチ製煉

香味料ご き、最も の理想的 高級なる なる原料 10-13

マンシュー ダイリテン

ダイレン カンブドーリ

ランワ. 6131.6132.

コンス

もちよく明るく電影がお徳な経済電球



東京電氣株式會社

始業式

のんで

花小内 柳兒 病科科

光照明照明





三十日イタリー主席全権がランチが、ド王昭全権は別形部在中で

氏を午壁に揺き食践したが、マク

社

說

中國動亂素因 經濟的考察

0

のあるを、むしろ笑止千萬と觀るとが軽み合ひ、國論が積極、治極 會とが軽み合ひ、國論が積極、治極 會 元老の消滅後は

西園寺公萬一の場合における 政界に及ぼす影響

仰諮詢機關設置

関以來賦公の探り來れる所謂賦政常道の定石は即ち元老消滅の理想に基く使備行為だと解されてゐる。 「東京三十一日發電」既公は八十二歳と云ふ高齢であるから今回の病類は佟方配から愛慮されてゐる。 「東京三十一日發電」既公は八十二歳と云ふ高齢であるから今回の病類は佟方配から愛慮されてゐる。 「東京三十一日發電」既公は八十二歳と云ふ高齢であるから今回の病類は佟方配から愛慮されてゐる。 「東京三十一日發電」既公は八十二歳と云ふ高齢であるから今回の病類は佟方配から愛慮されてゐる。 なられてある、然し元老消滅後の御診詢機開に関しては内大臣、脳府議長、貴との関公の意中は必らず緊略方面にしかと廻らしあるべく聞公以後の元老を出現させるやうな事はあ ステンス全閣は悪頭のに を は、アリアン全閣は流石に離色。 カンス全閣は悪頭頭のに独しフ が、アリアン全閣は悪頭頭のに独しフ が、アリアン全閣は悪頭のに独しフ が、アリアン全閣は悪いのに終しフ が、アリアン全閣は流石に離色。 し正式を形に入れば勿職イタリーも影加を請ふであらうとてフランを動力を請ふであらうとてフランス酸の提案内容を説明したが、グランザ氏は之れに對し國際膨思規を動見を同ふし從つてフランス酸と意見を同ふし從つてフランス酸と意見を同ふし從つてフランスの提案は承職し得ざる冒雪明し

悲觀氣分

佛蘭西側は

『ロンドン三十日愛電』英佛治的 受渉に隣しイギリス能代縣者より 受渉に隣しイギリス能代縣者より

外海首腦部會合一 回訓案の最後審議 きのふ海相官邸にて

けふ我全權に回訓

東京州一日漫電 小泉源相は海 北による・田野県掘町の見地から 田一日平前十一時中より瀬相官町 に各務戦船、網商船南社長を招待 に各務戦船、網商船南社長を招待 に各務戦船、網商船南社長を招待 に各務戦船、網商船南社長を招待

側近者を集めて

蔣氏が秘密會議

或種の重大事決定か

の方針に依りて決戮をなし、一日職と、主席全権境に發送さる、事となっ、を見得ふ模様である日朝の協議の結果費口首相は既定、主席全権境に發送さる、事となっ、を見得ふ模様である。【東京三十一日發電】回瓢穀は本 | 糖に上極し上髪御繋可を経て搭機 | 統相が首相代理として興津に関公 閣議決定御裁可を仰ぎ

四日の總會

外務省案は

卅一日中に作成

首相訪問後 幣原外相語る

題のために

日午前十一時開会の取締主席首都 ためのものである言語大陸の方針 ためのものである言語大陸の方針 では日米問題、英佛問題は共に四 たのであるが、夫れまでに一般に發表するま たのであるが、夫れまでに一般に発表するま なが、夫れまでに一般に発表するま

外務省案の立案製過を説明して「戦戦への説明に萬全を期すため種も十一日午前育相説即後左の如く籍」しかの襲戦戦の弾硬態度に鑑み海しかの襲戦戦の弾硬態度に鑑み海の修正をなした回航後を提示

につき明日の容體如何により松田――日午後四時松田抗相を招致し国、一日午後四時松田抗相を招致し国、一日午後四時松田抗相を招致し国、一日年後四時松田抗相を招致し国、一

政治協定に關し

英伊首相の懇談

伊は佛案を承認せわ

一日附を以て旅順師電車室研究を製生十二名、旅順画等女殿校園で製生十四名の新聞量を要表し東に表記で発生の内容人名は左の通りであ

民政署人事政策

職事感では今回グレート大連市百 を放った。 連都市計量を傾立するため新に 長官の諮問乃至整機機関として大 東京の諮問乃至整機機関として大 東京の諮問乃至整機機関として大 東京の諮問乃至整機機関として大 委員會設置 委員二十五名を囑託

新訓導教諭の

三名に轉動の内命 大阪場小里校勤務ヲ命ズ 赤羽根和夫

命ス

命ス

配置を發表

数の激増により小感校、公愿堂に は勿論、小感校、公邸堂数も増加関東州は大連、旅順を始め逐年戸 就職する見意数も削大増加し駆殺 好成績を擧げた 女子訓導を養成 關東廳學務課の計畫

任開東國中島校教諭 作并 化联络飞属 医三脑外胚 化聚烯乙酯 化聚烷 医三脑升肽

釜田 7 定五角

種見 五郎

伏見豪小學校動 土佐町公邸堂勤 早苗小學校勤務ヲ ト勝小學校動務ヲ命ス 動称す命ス 動務す命ス 製造 権田 千代 下 同かり命ス 務す命スコー 命ス 命ス 駕見 大沼萬四郎 松林小學校動務ヲ命ス 傾前小學校勤務ヲ命ス たほ転戯の内命あつたもの左の三 沙河口小學校動 秋月町公學堂面 標小學校勤務ラ 命ス 命ス 平原,信子 期島フミ子 維谷 ひで 碓井 幸子 石山ナカ 訓導 中島同 中島同 一中島同 同長崎市圏星同同山口縣阿定郡

吉屋 俊輔

植波不二夫

水口

包 光 出來高 二十 本九人引 光平市 出來高 一本 出來高 一本 出來高 一本 出來不申 出來不申 出來不申 二三〇五 二三一〇 大九人引

任協東州公學堂徽灣(各通) 休職應兒鳥縣川 數島 類郡科納同

現物後 密付高

時間では像大なる世界の腰として残さずないと思はれる。 では像大なる世界の腰として残さずないと思はれる。 では像大なる世界の腰として残さずないと思はれる。 では像大なる世界の腰として残さずないと思はれる。 のよ事相の跳きを追ひ睡すなを扱つてある、暗く、ロシャ楽命 るものよ事相の跳きを追ひ睡すなを扱つてある、暗く、ロシャ楽命 るものよ事相の跳きを追ひ睡すなを扱つてある、暗く、ロシャ楽命 ながってある、暗く、ロシャ楽命 ながってある、暗く、ロシャ楽命 ながってある、暗く、ロシャ楽命 ながってある、暗く、ロシャ楽命 ながってある、暗く、ロシャ楽命 ながってある、いと思はれる。 ながってある、いと、ロジャ楽命 ながってある。は、ロシャ楽命 ながってある。は、ロシャ楽命 ながってある。は、ロシャ楽命 ながってある。は、ロシャ楽命 シヤ革命を以て「腸が斃いたスプ」民族のイデイオロギーと更に史節併しこれはヨーロッパの人々がローてこの史的際統を形作くるロシヤ風をつけるより外に道はあるまい「艦史を知らなければならぬ、そしらば、其の結局は恐らく「謎」で「を知らんとするにはロシヤ民族の 三國協定の成否は 水 なく家ろ十七八世紀のアガチエフなく家ろ十七八世紀のアガチエフ 無政府がシンデカリズムの代表でーニン、トロッキーは西歐羅巴の一 範疇を離れて成立し得べきものでの如何に論なく居具-凡そ一切の社會的現象は其民族 如何に論なく原則として其史的。 國民革命軍の北伐完成によって

キンクス」である、併し史的戦闘や、監練闘争や、大べて此等に関する標語や實際に拘泥するならばする標語や實際に拘泥するならばいかという。 「哲學」を把握しなければならぬ。

し、従って三國史的武力闘争を行 はしめてゐるのである。

原である限り、(酸令、三民主義や もない、雪ひ換ゆれば、中國革命 が支那文化漁艇の過程に於ける現 が支那文化漁艇の過程に於ける現 一度で統一の彩態を見せた中郷民 関が能かと一年も經たずに、契復 中原に兵犬動いて北方政府の構立 中原に兵犬動いて北方政府の構立

が営めに支那の民主革命が亡びた のではない、迷ふには及ばね、獣 したれは支那の社會的駆続は必然 、とれは支那の社會的駆続は必然

も悪いことではない、然し見えを がた歌脈や機動に絡んで使用され がた歌脈や機動に絡んで使用され のは影響を以てを瞬してる者が機 は歌響を以てを瞬してる者が機 でないがその反頭には関分側何は

米國操觚者來連

採用も見やりに使つては必らずし に決定し復いと思つて居る 4 動を に決定し復いと思つて居る 4 動を

府の訓令如何にある

「東京州一日製電」外名誘致に開き江木織相、青木大官以下烈躍 日午後二時より銀道省局長會議を と命名、其の官舗ならびに分謀を と命名、其の官舗ならびに分謀を と命名、其の官舗ならびに分謀を との名、其の官舗ならびに分謀を との名、其の官舗ならびに分謀を との名、其の官舗ならびに分謀を 國際觀光局 愈る設立 鐡道省で協議

關東廳に陳情

である、飽く送五國條約を成立である、飽く送五國條約を成立である、飽く送五國條約を成立させる事が國際聯盟参加の諮海軍國を軍縮に誘致する所以で最れが不可能なりとせば三大海軍れが不可能なりとせば三大海軍の間に協定を締結し軍備縮小の諸海に協定を締結し軍備縮小の諸海に協定を締結し軍備縮小の諸海の間に協定を締結し軍備縮小の

局獨立披露宴 東亞經濟調査 長官、内務局長と會見

合法的政府樹立

汪、西山

張兩代表協議

連より八悪の自動車に分乗、大事 して関東艦を訪問太田長官及び納 田内務局長と會見の上溝鎌浦警組 合問題の善後策につき艦々電板を 合問題の善後策につき<u>廉</u>々實狀を 一般に於ては明二日經濟關查會も 原側に於ては明二日經濟關查會も 原側に於ては明二日經濟關查會も

に出づるであらうと 太田嗣東長官は賦時最適出席其他 要務の當め三日出税のうらる丸に て小林柳書官佐藤理事官縣同上京 三日能な大連へその継奏を見せる 第一艦隊招待 満鐡が四日夜

| 水元元木/21 元 | 日月 | ことしなってあるが、済績では同文元元木/21 元 | 日月 | に経験乗組財校を四日夜清洲館に搭続照案を離す替だと 村莓莓高等小學校訓導休職島根縣安濃郡長久 級像下陽

懇親會を開く

本日廳報を添ふ

(双高等官七等、/ 象從七位 (松高等官七等、/ 象從七位 (松高等官七等、/ 象從七位 (松高等官七等、/ 象從七位 (松高等官七等、/ 象從七位

真榮平檢疫醫上京

は たいがその反配には 関分 相信多い、その判別が 却々難しい しい 感心の 出来 的 行動を 録る 考をしい 感心の 出来 的 行動を 録る 考を 責任ある世の父兄は除程(成政に考すな)に を要すれば……」といる程案の へ卒業すれば……」といる程案の へ卒業すれば……」といる程案の へ卒業すれば……」といる程案の を対してきで子弟教育の

特職し大阪楽穂間脈について胖細 出午後一特自動車で赴飯関東廳を 日午後一特自動車で赴飯関東廳を

大阪築港問

の事情を聞かばいづれも身につま 万で手を疑へ品を要へ所謂

カ會社の代表者を招待してその被

阿片委員

(E)

春待つ ブリ

ス

多

1

公園

0

お化粧

へハルピンスケッチのこ

時間だ、朝夕はパン食で置は清銀船、ブラゴエ領事館、ピュロー其のが、中には昨今のの野店領であるが、中には昨今の

間の教演教金を加

して委鼠は五十

船、ブラゴエ領事館、ピユロー英橋、野田セメント、商

本二五 井

五五六〇 OIII CIII

Aミン 日對全スウス入對 原 会ポーランド五 る 会の国七對 る

親子

وي ا . 75

井ばらんん四三三〇〇〇

三五

١١٥ ديد

りである

ユウリヒ、ジュネーブ、シャモリン、ミユンヘン、ダボス、チ郷に、京都、教質、浦野斯解経田、京都、教質、浦野斯の詳細の、アルソウ、ベルリス・オーブ、シャモ

▲日本料理店の部 吸物、きつね・事理を附加し談可する模様である。 協組合より提出せる料金表に左の

の主なるものを示すと左の如し、動際から北方奥地に行く程少し、動際が上つてゐる傾向あり、

茶碗むし 三五 人料

日藤順大連安東率大

認可される模様 奥地へ行く程高い 0 統 すきやき よせなべ、ち

トランド氏一行四名は卅日午前十 一時半釐列車にて架率大和ホテル に入り、豊食後直に撫職過察に超 に入り、豊食後直に撫職過察に超 が、卅一日は北陵 が、卅一日は北陵 が、一日は北陵

▲森下奉天禪長 三十日大適より 窓場崗子へ

八三十日歸率同日赴

鐵城氏(南京政府代表)

三十

大だから扇内に関係あるのではな 一気なのも繰りに効能な著へ方▲配 一気なのも繰りに効能な著へ方▲配 一気なのも繰りに効能な著へ方▲配 一気なのも繰りに効能な著へ方▲配 一気なのも繰りに効能な著へ方▲配 一気なのも繰りに効能な著へ方▲配

聯合避難民會

近く創立大會を在奉露人が組織

★ 投宿同日撫順へ十二日周水子へ 十日夜平職より來率大星ホテル 十日夜平職より來率大星ホテル

で理かれ早かれだ人家捕の時期が 案外班人は第の方配から現はれぬ 家外班人は第の方配から現はれぬ

室遼陽へ 七日長

愈今月末

に完成

0

為油工場

とても素晴しい成績

下旬に創業式を擧行

本り方なので、奉天一 大局の等盗族人事件 大局の等盗族人事件

胸際聯盟極東阿片事情視察員エス

委員一行國際阿片調査

楠鎌军天公所長 二十九 大郎氏(總裁会顧問) 二大郎氏(總裁会顧問) 二十九 付金 東より過率大連へ

る不足綱は参加者

奉清陽館

三十日朝來

春より來率 将(豐福敦導學校長) 廿

忽衛產局第二課長、州

型の刑事職も極後にして是非級人を競響して見せると意気込み各方を競響して見せると意気込み各方できましたこと等から察して最の内側の錠が掛けてなかったと、犯職を知るもの、犯行り設備となるべきものが得られないので全く五里物である。本では、こと等から察して局のの状態に陥ってるる。本では、こと等から察して局のの状態に陥ってるる。本では、こと等から察して局のの状態に陥ってるる。本では、ことを表して最近の場が低いので全く五里物であるが、局長に反射が低いる。

川野の生命 の生命

6

四

平

街

▲西瀬湖その他の部 支那酒、洋酒 ・ 一京神料理の部 その他一品洋食 ・ 一京神料理の部 その他一品洋食 報告書

解を求める處あつたが大體左の通常別解を求める處あつたが大體左の通常を発方面に送附し誠識所という。

哈市邦商の發展は

哈

繭

賓

を指え類味の悪い程成績がいよ。 を指え類味の悪い程成績がいよ。 を指え類味の悪い程成績がいよ。 た、主酬産物何れも始めの報定量 た、主酬産物何れも始めの報定量 た、主酬産物何れも始めの報定量 た、主酬を動何れも始めの報定量 た、主動を動何れも始めの報定量 た、主動を動何れも始めの報定量

まだり

貿易館の見本市は開催しない

◇小林府立貿易館主事補談◇

平直三十順であるこの調子では四半点の四十基も火入は全部済み目 変りの四十基も火入は全部済み目

炭礦の請係

で嚴重にする

いまで 一日現在油が出てあるのは乾 四月一日現在油が出てあるのは乾

- 州日安率線にて闘郷の途についた日各方面を隧訪離別の挨拶をな率天製鯨支配人中山東一郎氏は廿 町の便り 氏は廿九日用件を了へ鶴阪したが大阪府立貿易館主事補小株和一郎

日間當地で花々しく開演する由 佐一行は四月六日來率同日から三 佐一行は四月六日來率同日から三 年六十八園明年六十三園に引下げた、本六上、園に引下げる案を人事課で立てて、一人一大一大園に引下げ更に明年は六十一人のるが一方學務課では七十圓を本のるが一方學務課では七十圓を本年は一番別数事の初任船七十圓を本年は

人間の嗜好を調査し得る處があたから一つの研究だ哈爾賓の外だから一つの研究だ哈爾賓の外だから一つの研究だ哈爾賓の外でから、果して本市を開催する計畫で、果して本邦商品の照會のため目として本邦商品の照會のため 0

雜爼

一司法事務に闘する一切の供託金は 四月一日から正金銀行ハルビン支 店で収扱ふことに司法領事から公 から午前八時より午後四時と改正 補鐵事務所の執務時間は四月一日

房

0

民會評議員の

敗選違法

早晚選擧法改正

部に論議

さる

民意評議員會の改選に無責格(十五歳未滿者は無效)二名が選挙人 名簿に散つてゐた爲め投票し一部 は大正六年十月廿二日施行、昭和 二年九月廿二日た一部改正された もので、既に普選法實施の今日時 世遊れの市町村総である、総派署規鑑 本も早くから改正の必要を力設し 事も早くから改正の必要を力設し が出席するに決定した が出席するに決定した れをもつて最終とした

傳染病

例年参期より夏期にかけ傳染病の蝶 ・ 一分は主として眼の類が多いので之 ・ 一分は主として眼の類が多いので之 ・ 一分は主として眼の類が多いので之 十萬圓を 陽 か

更生會の最後案決定 入組合理事外一名州日夜行で赴連連に於て開催に付逐儲から早瀬豫 せ午後五時散會した 消組大會出席 が強生防止の盆め地方事務所と戦 整響が協験し四月一日より臨時概 生從事員を増員しヘルミン石油乳 生從事員を増員しヘルミン石油乳 生役事員を増良しヘルミン石油乳 を居住者も注意し協力一致防疫 各校の教員異動は大體左記の通り 教育界の 同者は語つて居った 瓦房店小學校長 杵淵彌太郎 校長 中條 幸七

救濟金五

遼

池羽キのノ 眞玉 ハナ 工事は進捗 指幹電熱器等の諸種電氣 放室 はデテルミー、按 は試験の擦塞室で 『運動器、指屈伸運動器の浴、座浴、廃廻運動器の浴、座浴、廃廻運動器

質捌くと

新戦となって評議員會でも十二分 一部終制領事の手で目下改正規名の 電影制領事の手で目下改正規名の

一般間で員の影響に依り約百名の 松田宏猷長座長席に齎き開會を宣 松田宏猷長座長席に齎き開會を宣 松田宏猷長座長席に齎き開館、

評談員の数も承考度を要すると云 たが居住班人が問加してゐる今日 たが居住班人が問加してゐる今日

行常時の評職員は十六名、昭和一一研究されるであらり、大正六年

はれてゐる

日協卒業生

聯隊長招宴

就職略々決定

に官民の主なる者數十名を招称新日午後五時半から同駄解校製會所日午後五時半から同駄解校製會所

官民の主なる者數十名を招待新官民の主なる者數十名を招待新

三枝宗三郎

等の謎響」を取付中である、外に 等の謎響もある、總で滿儼本 総職生課員金井章次博士が確認。 総職生課員金井章次博士が確認。 というである。 といるである。 といるでなる。 といるでなる。 といるでなる。 といるでなる。 といるでなる。 といるでなる。 といるでなる。 といるでなる。 といる。 と コ氏招聘に決定して居るらしく **寺属殿師は** 外人は華天宗職入したものである 實業補習校の 人學希望受附

豫防

五ケの泥谷 無限 (本学) 來録すると 強衛器使用状況観察の爲め明二日關果顧欄度可主任高橋文夫氏は度

鞍

Ш

執務時間變更 如く實施、保護者及び義務者附添報」の大学の大学を表現の大学を表現の大学を表現の大学を表現の大学を表現の大学を表現の大学を表現を表現の大学を表現の大学を表現の大学を表現を表現していません。 種痘日割 歴院にて▲區域は鞍山、千山一年後一時より同三時まで鞍田頭されたしと 七日より九日迄

修養團聯合會

新義州で講演會

▲八日午後一時より午後三時まで 西公學堂にて▲區域鞍山、大孤 山 後歌歌歌談歌合会:本部にては大々であるが新藤州にては左記行事に 佐り行ふ事となつた (夜間)一般調賞 (夜間)一般調賞 (夜間)一般調賞 (夜間)日の (空間) 道崎其他で講

手傷つたか而も五十がらみの数が三十後家は何とか陽氣の加減す

大和之丞浪曲大會 各地とも共通

源洲日報

大和之丞浪曲大會 等二 四 一等 二國大 等 二 四 一等 二國大

日程 三 B(瓦房) 沿線 四月一日(遼 四月) 日(遼 四月) 日(遼 四月) 日(遼 四月) 日(遼 四月) 日(遼 四月) 日(遼 四月) 日(東京) 日(東) 日(東京) 吉田奈良丸改大 和之亟 陽二

般 主催 圓 日 (瓦房店)

十基全部から貴重な油が出る等だ。 現在院へてある粗油既に三千五百現在院へである粗油既に三千五百里。 地が浸られ待ちきつた海軍が重要で大連へ油を取りにくるのも酸をで大連へ油を取りにくるのも酸をで大連へ直百五十幅、乃至三十幅。 出て既に五百五十幅、乃至三十幅。 出て既に五百五十幅、乃至三十幅。 を取りにくるのも酸をで大連へ油を取りにくるのも酸をで大連へ油を取りにくるのも酸をで大きで大連へ重要が重要が重要がままった。 が表表では本月末貨盛大なる創まである。 水道特金の鉄吹餐佐に總動員にて なった、土地 て公費戸敷敷、鬱浦敷、其他土地 を見たが二 次泉期も目睫の間に迫りたるを以 なった、土地 を見たが二 納稅成績良好

新設の 醫療室から醫師まて專屬 泥浴場

近く湯崗子溫泉に 主と言はれる梅原次席は混浴の沿地でに就き大野左の如く語つた大正十年私が湯崗子に來た常時の事務兒玉攀靜氏の話に「舞西町人は池の泥を傳や桶に取つて

空前の大異動 白髮校長外五名更迭

なり職長より安東商職院通知を設 を職し衛主自身が手續を貸す事と を職し衛主自身が手續を貸す事と を職し衛主自身が手續を貸す事と を職し衛主自身が手續を貸す事と

あす午後六時から公會堂で開催 度量衡視察 新義州米穀 不 況

映畵観賞の夕」

▲木谷橋次郎氏(鄭家屯電燈公司 支配人)事務打合の爲出連ラ 本加世田市民會長 製鋼所運動方 法打合の爲11十人日出連 法打合の爲11十人日出連 独の爲三十日金州往復

は石積鐵線裁は三十日午後七時五十分金州電の急行列車にてる職を 遭過したが瞬頭加世田市民會長を 避過したが瞬頭加世田市民會長を と現はれ終態を変した 仙石總裁通過

は當分規狀の優と決定せし線線で脚心)の金州民政支署に移管問題

清水陽東臨技師の水問題に動する 脱は見観き猛運動を行ふべく意気 しんで居る尚満繊維裁出迎への為

保稅品手續

代理取扱廢止

飽迄繼續 製鋼所運動は

同會講師中山直雄氏其他である 演(夜間)活動寫眞公開〈世界

一圓二十錢、一等二圓、二等 當らしめて居ったか瓦房店のみならず能部域松鰯の二個所も三十日 たった、土地水道線も懸分離網者 なった、土地水道線も懸分離網者 一等一圓六十錢、二等 鐵 祉 會 課日報販賣部 大に宣傳しろ」との事で、烈大院等に特効があるさうだか人病等に特効があるさうだか 日 (大石橋) 千山の東北汽車公司では目下自動車工憲及び貨物自動車工豪で 事客車二憲及び貨物自動車工豪で 等を三角コースに運転中であるが 四月の解氷を持つて自動車道路を での自動車道路を一山ま 客年十一月五日より吉長線下九巻 である 大豆混合保管

簡單ながの内で泥浴

なこ金か用

奉天問屋筋の倒産で

綿絲布界脈ふ

東

版氏は離て離表を進出中であった が愈々壁許され、其後低に響國縦 が、の内定し、所名に強表さ 観州人)が内定し、所名に強表さ

吉

に同局衛生科主任科賞劉鵬形氏を同氏の後任に行政科額外科賞劉鵬形氏を 省會公安局督察長尹保榮氏の後続にした吉

電影園事件の 關係者更決

日午後一時より三時まで破檢症日場所

桃園、立山にて人間域機桃園

其他色色 裝飾材料

大連三九五〇

1 1

4

窓掛壁紙

織物敷物

三敷大連也即

3

開發

の鍵論

昭和製鋼所に闘する私見

間へでなく、反對に下から上へ合理化運動の實行は、政府から

以前から民間に存在してるたもの合理化運動の爲めの新設ではなくる、これ等の委員會部の大部分は

は講演開催、 僧、蝶鼬養行で普及する 中、触者方逃商院その他 中、触者方逃商院その他 を指揮すること」なった、 を指揮すること」なった、 を指揮すること」なった、

を戦齢は現在左の如き小委員館を 要験館が生れたのである、此の 理委員館が生れたのである、此の では、新に郷本して經濟時間 が生れたのである。此の 操作と簡単とは連ふのである群 もく云へは經濟的操作委員會であ る最初は標準的操作委員會の内に 次の如き小委員會があった。 他、外國の資例や國內の格特を第
め、これを頒布して富業者の参考

調たる農業技術管理局について設めりに職邦經濟管理局の補助機

ツの支那法院で 割が先日へルビ

な 対象 として、現場られ行くな 民間生活を寄生制的の者とならした 民間生活を寄生制的の者とならした 民間生活者の避いに、そういはれる臓器 生活者の避めさを一野すると何となく 東の産であり、且つ自身にも成るでといった意識の事性とが、何とかして其繁栄を開闢にも境態されない、何とかして其繁栄を開闢にも境態されない。何となくといった意識の事性とが、が では、 ものがある、本全集中でも居色の ・ ものであらう、 内容は「森文部大 ・ この暗殺」「日比谷慶優事件の顧 ・ この暗殺」「日比谷慶優事件の顧 ・ このにあらう。 大容は「森文部大 設計製作

御相談に應じます鑛業に闘する總で

0

電話六五四四番地大連市兒玉町四番地

鑛

業

所

野 滿 総 代 理 店

多數入荷

錄進星可仕候

商會

人百

この奇妙な名稱の委員會は一九

T

別土産見関の儘」の一篇は文明批 文字、かいなでの旅行記とは選を 文字、かいなでの旅行記とは選を

快談逸話 電十三卷である、何しろ 連無碍はいふま 考を泛べたあ け はあられ け

五

・ 立された、之れが同年十二月には ・ で、原準化の必要は職に、関係の必要は職に工業品の ・ で、原準化の必要は職に関り、更 品の標準化質行には機械の標準化の質が化質行には機械の質めに設定しています。 東要な機関である、この委員會は 標準化委員會 手形の統一を全て上成功 操られた保護政策の多くは、そう いのであります、随つて今までに いのであります、随つて今までに 動けと機関する自分の、生活様式 と、それを保護する背景とを繋視 と、それを保護する背景とを繋視 護助長策を探るに至らしめたので れ自體がアプノーマルな不斷目地懸態の相連に本づく良心目地懸態の相連に本づく良心目地懸態の相連に本づく良心目は影響の相連に本づく良心目が影響をあるとして漫然深い。 ぬかと からの境

東亞印刷館社

漢支店

大連市近江町

話行儿儿

四大

したと同じ變遷が、直ちに消録当年、特殊事情は、清録の事業のや、北支那の影風といつ製の事命や、北支那の影風といつ に反省せればならぬ新現象が發生 品產國良優

三大特徵。消化率最大派久不變質

の品であります。

□三越、沿掛組合、其他有名食料雄位は硬化肝油に次ぐ位で永久樂質腐敗しない理想的な理力が弱る機な事なく五、六回反復使用が出來て經濟で短出來上りがカラットとして手際よくヘットやラード等の個料理にお試し下さい。

からます、その見えない影響が今や南浦線の經営を襲ひ、それを 校とも社ともして居る在住者う 元に立窓がつて居り

高砂工業會社製 ヘマルセルン石設同質の優良品にして使用語つて場局 毛糸 缺ぐべからざる必需 毛織 物 絹物 0 高評ナ

品なりに 数果協めて聴大なり

MANCHURIA SOAP MFG.COLD

毛糸店、一名が出店、一名が出店、一名が出店、一名が出店、一

十十十五十

瑞穂の國は萬代までも千早振る遠き神代の昔より

●野人代表ンパー七一番 ●野人代表ンパー七一番 一番光 大連沖脂工業株式會社 日本調理用油であります。

"VALET"
Auto Strop
Safety Razor

智又全校) C 五 五號

店品就化物間小・店賃養洋和の流一所る到來全 りせ養仮でに合起智用・店貨百・店計時屬金。

安全剃刀定

簡

便

7

經

濟

門正場市町濃信 番三四三八話電

枚の刃が半年使へる

位です。

七〇八九

八液黑代理

電連

商品の薬局、日新堂薬局

純植物性食用固形油

不不脂の時代

版

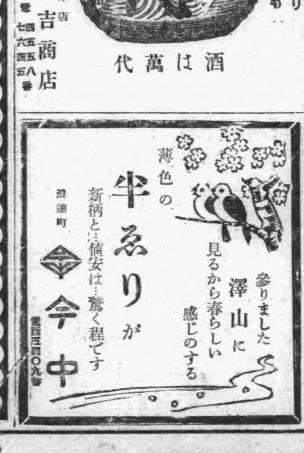
馬

佐志醫院

科科科

電話式 せるこを 萬家御 **精洲代理店**

◎信用ある商品は 信用ある店頭に飾らる 洋菓子並ニ材料原料専門の輸入卸元 オリヱン 3 貿易商會 大連市加賀町四



あ 9 美 味さ 3 級 あ 食 ラ 2: 料名 に油 天 四 四 四 四 四 合 雍 孤



版·石

版

ノセット

日

相々種

屋さん

変外冷淡な人もありますが、子供 変外冷淡な人もありますが、子供 変別の中には子供の裏びに魅して

名所舊蹟を訪ねて

らし素的」「素的」と感覚の監がたところ。お庭へ一歩を入れるやたところ。お庭へ一歩を入れるや

五十年の皆足利義高が顧客を極め 動御門を出て電車で北野へ、北

そいろに古をしのぶ

照

子

他に映った金閣寺

あり、松があり、水はすんでさい

B

運動場

和やかな客の日の輝き、子供達の 心はもう喜びで一ばいです。この 意識込みを失はしめないやうに細 の留識をしたいものです。世の な留識をしたいものです。世の

◇彌生高女母國見學團通信……〈五〉

Δ

年

新らしい数は番目一新らしい数室… との力張びスタートを切ることに、 子供達に取つて此のなりました、子供達に取つて此ののです、 推翻

を失はしめないやう適常の相等を しなくなりますから最初の無持ち となくなりますから最初の無持ち を失はしめないやう適常の相等を しなければなりません、摩用品を

です、最近補洲育ちの青年の5ち 中壁や高等壁柱或は大墜等の壁半 にして臓思其の他の減氣の爲めに たふれる事質を度々耳にしますが たから身際の壁響にしますが

は避けるとが出來ると思ひます。

此の意氣込みを

ると思ひます、それから、新郎年るといふやうに考へることが出來

と同時に先づ留意しなければなら

供の健康

思用品を大切に収扱ふやうな習慣がないやうですが、之を逆にして

顧りさせた

某教育

要用品なども新たに買って貰った傾向があって、数料書や其の他の

五

供は一般に新らしいものを

端に喜ぶ

て一概に喜んでやり、それと同時に子供を順ますやうにしければならない、それから新學年に當つてらない、それから新學年に當つてらない。それから新學年に當つて

本能寺に織田信長と豪職丸の墓に九時宿を出た三條大概をわたり 九時宿を出た三條大概をわたり 芝生、その美しい玉じやりをふん七時起版、朝の観氣が身にしみ 都に來たと云ふ感じがした。今までは繪だけで見てゐた立派な不立では繪だけで見てゐた立派な不立

一 その美しい玉じゃりをふん

被が立ち、

池の中には、ひ鯉やふ

なまでが続いでるたっ

を附寺における一石一木すべて のものには歴史がこもつてゐる。 では、本学院の水等今

汚染拔きや繕ひもする もうで、次に京都御所へと歩みを に戦職な感じにうたれた。

てある、死場を書い

ない ひき返して天神宮にもうでる。 ひき返して天神宮にもらてるっと配合かった

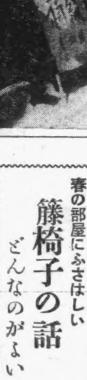
芽のふく

りしてゐた。咲きのこりの梅も輩情な勉強が良く出來る機にとお前

やかだつた。

るがこれは破れつくろひ致しますの意味である。すますらしい、そんな意味でか洗剤腫さんは非常に少い、下の方に「専門臓神」といふ覚板が出て居たつけて居るのは支那一流のしみゆき法である。よい齎物はかうして油やしみだけをぬきとるだけでたつけて居るのは支那一流のしみゆき法である。よい齎物はかうして油やしみだけをぬきとるだけで煮板ではない。しみゆきと残ひ直しをやつたものを乾して居るのである。白い膏の膜なものをべたべ煮板ではない。しみゆきと残ひ直しをやつたものを乾して居るのである。白い膏の膜なものをべたべ

ら下げた審物は 北野ステーションから電車で嵐山へ。渡月棚を渡り中島で整貫。
貴食をしてゐると、茶店から一大の土が出て來た、それに続いて、人の土が出て來た、それに続いて、人の土が出て來たのに皆びつくり、それは



にして記念寫慎を撮るの心にそつとがすぐ知れた、嶽食後心を開城にあることがすぐ知れた、嶽食後心を開城

六時夕食がすむと、誰

離ら離ら町

乾燥しすぎで割れることがありまり日向にばかり出して置きますと

とび出す。京の灯にすいつけ

清水焼きの行列す

る故、あれも

ラック位をかかけて置

てのぼり、

大悲閣の下から地にの一

られた機にo

(三月二十日夜)

うな極めて些細な注意を拂つて居すから注意すべきでに、以上のや

各国学文) 各部学文)

東京 | 東京・十原以内 | 東京・十原以内 | 東京・十原以内 | 東京・十原以内 | 東京・

漁郷町一丁日裏通 日繁洋

なら大正敗場

町一丁日製油 日繁洋行 パタークリーム 大連牛乳株式會社 電話四五三七番

家族的御世話致

新學年

貸家 六十圓以上

牛乳

パタークリーム

新二 他内 電スト

池圓明★ ● 一 八 四 話章

を、最も常置で手腕に揃ひ、和強 と、最も簡置で手腕に揃ひ、和強 と、最も簡単で手腕に揃ひ、和強 籐椅子のお話

と吸ひ込まれてしまひました。と思ふと興黒い魔突の中へすつと思ふと興黒い魔突の中へすつ 便はあつ 見てるました。丁度度が熟のあ さんを呼ました。

た。あの僕の太敬と始れてあっ!お母さんだ ランダの行物を入れて顕明しず。 は?雷さんに返すんだよ」 あの僕の太散と鏡と如雨露

大家と竹との中間を行って離本を用ひ、それに籐を金いて、着り方に棚间を鯉へたものが、出て來て居ります、それは竹や鰤と違ってある程度以上蝴蝶の配合

兜によると

と母さんがペランダから不物をそうでするい、やるわ、僕は目が纏り

下あつ!お母さ ~」 足を过らして鰈の上から飼強機 足を过らして鰈の上から飼強機 に他上に落ちて来ました。

そして頭がペテカの焚口へ

「お母さん」僕はもう一度お母

「ピカピカ

ごろごろ ざあざ

どんどう ざあざ

入れてゐる 婆が 月に入りま

木田照

茂

話删

お

家(七)

は精品が落ちますが無の皮をまいて作つたもので色付けをせぬ無色ながらります、この二つが一鬼殿か恰が用ひられ、鬼殿ならば関係であってといが、歯が高く情報の時期がよくないと虫につが一ないと虫につが一ないと虫につが、歯が高く情報の時期がよくないと虫につが、歯が高く情報の時期がよくないと虫につが、歯が高く情報の時期がよくないと虫につが、歯が高く情報の時期がよくないと虫につ 際の皮を動いた芯で作り、色をつしませら、熊衛子の普通のものは 丸籐と竹との 本日より各壁物の新慶年が始まる市内喇中域及商架敷物は本日午後時突は少しく避れて六日九号から入壁式小原榜は本日より一般に始め、東大野校は少しく避れて六日九号から、野女野校は少しく避れて六日九号から、野女野である

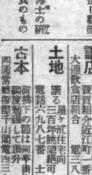
宿料

ポテ | モートカス

下





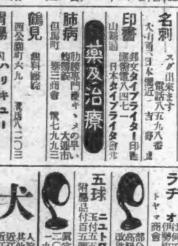




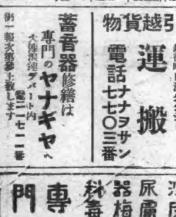






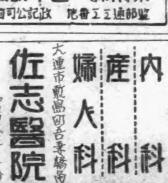








前門正場市町濃信







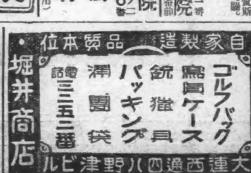
洋堂堂

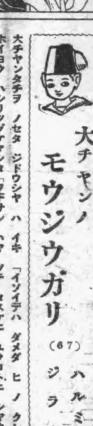












ウ チ

摩紙

モミ 際治御好みの方は

待 容 福 家 職

百色

企文 下馬卜思 企及 下馬卜思

満

不用

語前北にした 大連岩代町 大連岩代町 大連岩代町 大連岩代町 大連岩代町 大連岩代町 大連岩代町 大連岩代町 大連岩代町

チチ モミ

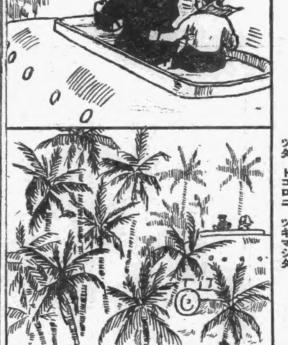
大本郎 電話四六九二番

傳家お

ン馬

(可認物更靠置三系)

キマセウ ク ブル ヤ チンパンデー ヲ タスケニ イホイヨク ハシリツッケマシタ「ヲヂサン ハヤ大チヤンタチヲ ノセタ ジドウシヤ ハ イキ ニシテキマス ヨー大チヤン ハ ソレバカリヲ ウシヤ ツタ トコロニ ツキマシタ ナカナカ オチツイテキマス タスケニ ユクコトニ ヤシ ガーメンニ シゲ シヤウ」ヲヂサン クレルノヲ S'F



の上をすべつて行く。 立てつゝとうくと流れ、舟はそる。嵐山おろしの冷水はさい液を

電六七五二

貸衣 零辦價用

電話記がや

官入御報念

寫眞

不用 品管價買入れ領報次集会 一四番 電話は四ッ番に限る今が 実選町七九番 大谷商店 大谷商店 大谷商店

薬は

ヒシカワ難局

婦人 病ハリキュ! 電話四六九二番

クサ

算盤

の御用命は

心印に限る。

· 新木丈太郎 電話四六九二番

大連市浪速町特田順天堂朝鮮總督府官襲

が五丁目二百一番 解ハリ灰専門療院

からとしてゐる。すべてが美しいかからとしてゐる。すべてが美しいない思や杉がおひしげつて、 からとしてゐる。すべてが美しいっからとしてゐる。すべてが美しいった。 からを はない こんに 秋久に はつて なると思ふと何かしら 臓が痛ぐな 一型であると云ふ線ひがありますが 著付いた感じがあるとも見ることが出来ます、この他少し襲つたものでは驅で以て普通の 椅子を作ったもの、紙を巻いて作つたものなど、夫々特徴を持つてゐるものなど、夫々特徴を持つてゐるもの

電ク

夢のふくらんだ夜櫻を見、靜かなて入坂神社に発拜し、丸山な頭にて入坂神社に発拜し、丸山な頭に **繪馬を見御佛をおがんで、高い水寺に上る。** 太秦、双ケ魔など、再び車窓に眺 解などの咲いてゐる谷を歩いて清 ものは外見からでは少し見分け離と、根本は際に ムラがなく白 く何處までも上つてあるものがよく、白いと云ふのは籐を棚た白色になります、絵を飛続を棚た白色になります、絵

東連町一丁目 ベニスカフェー 漁速町一丁目 ベニスカフェー 東島町駅標佐率隣カフェー 井筒 要島町駅標佐率隣カフェー 井筒 製名入用近日新規開店 製名入用近日新規開店 製名入用近日新規開店 製名入用近日新規開店 大連線帯隣 カフェー 井筒 製名系列用十七歳31十二歳 大連線平線 大連線・ 製名不 製名不 製名不 製名不 製名不 大連線・ 大連を 大連を 大連を 大変の 大変のの 大変の 大変のの 大変の 大変の 大変の

央文及邦文タイピスト生短期監部通九六北伽裏を関する。 タイピスト短期薬成

での家並の遠くがもやにかすんで 下の家並の遠くがもやにかすんで

今まで見撃して來た所を再び新た

舞臺から京都市中を見下

壽司

文間柔道教授、新入門隨意) 常長柔剔道五段前田 久郎 春名 貢

藏助中田 -- 師剤薬

東小寺東局

秋野四 大瀬四町、着り程やまれた田 西公園の 189程やま

ホネッギ

電話パ四八〇番





大野商店 野中醫院

早川 協 科院 大連四浦九二帝皇権派 大連四浦九二帝皇権派 特約店募集 蔣爾洛線 木炭 二葉町八四 電三六七四 電三六七四 歐マッサージ院

大連市三河町十八 空察診男岩 空察診科保 銀潘 場 庸 五二三四話 西電 0 24 各 紙

は意か偶然か――、あゝ、何と を知つたら、競事の蛭田紫影は を知つたら、競事の蛭田紫影は を加なに喜ぶ事だらう。若、この が意の影響の影響があれなかつた をと言つても寒暖が、これで全く 手酸の殺害の影響が、これで全く 他二氏は、今や悪夢の中を彷徨してゐるやうな無無無味さと混惑をしてゐるやうな無無無味さと混惑を の皆の妻で、そして、それを殺し たといふ職婦のもとに、目下姿を をしてゐるのが自分の娘の婿と

彼はこの恐ろしい犯罪を 一般ろしい事質を、龍三氏の耳に吹が、無氣味な精りを以つて、この 花子が私生見―― で、暗黒な、悪魔の世界の使はし何者であららか、白根焼造はまる

1--あゝ、何といふ事だらう。 個しい花子が、人も忌む私生児、

年 五 美人こそ、貴方の普の奥機だつた 一さらです。 審集衛事件の被害者 白根郷酒は繰返してさら遥いたのです」

がおありだつたと承ってゐますが をにも、たしか一人の女のお子さん にも、たしか一人の女のお子さん でありません。お無の酸ですが、 はありません。お無の酸ですが、 はありません。お無の酸ですが、 貴方の正統の後継者といふ事になその女が出て来たら、彼女こそ、 るのですし

それが悪魔の囁き以外の

2、心臓は自覚せぬ事が多いだけ、非常に危険で 從つて、心臓衰弱を一層早め易い。

にも息ぎれする、或な物に驚き易く、 出るのも心臓病の光候であるから、寸時も早く 時々キリ人一浦み、火は緊附られるやうに思い悪いこ思ふ時は、既に手遅れの事が多い、胸が 機能を振興するに努めねばなられ。 心臓衰弱の兆候を知り、類勢を挽回し、 一寸走つても激しい動悸がしたり、少しの仕事 空ぜきの

海河(基本

肛門藥商

石鹼と云へば

んでなると家は

良い醤油は・・・・・・

キッコー

大意市伊勢町大意市伊勢町

何

方 0

お皮膚にも

○ミッワ石絵

たりこ適ひます

の、心臓病患者は、成るべく精神的の過勞、過激 丹で「心臓丸」は呼吸作用、血液の循環を正しく 活徹ならしめ、其疾患を根本から快治せしめる 確實な信效を有する丹平「心臓丸」を服用するこ 酒、紅茶コーヒ等を節し、便穂を避け、努めて ことは質に不思議で、心臓病者は勿論、心臓の 安眠をするやうにし、尚楽餌療法として、最も な勞動を避け、禁養を領取するは勿論、煙草、 こが肝腎である。



職気をがら、この事を自覧し始めた、今後は、何かの間違ひだらうた、今後は、何かの間違ひだらうた。今後は、何かの間違ひだらうた。今後は、何かの間違ひだらうとはく信じて、殆ど取上げもしなかった子獣に繋する疑びが急に根の

の事は私一人より、今のと よ。この事は私一人より、今のと

「然し、彩日さん、何もそんなに

弱い人達は、一刻も早く服業して、長壽を完了

いや、威は子解が少しは知ってる

れませんっけれど、

リブトン紅茶

 \exists

 \exists

P

レモンテイー

引割コーヒ

ウーロン茶

3

臺灣特產

會社製

利

茶

店

會商平丹最

五

何かのはづみに子供はこの秘密

白根療法は突然、改まつた口翻にかいつてゐる事です」

お分りですか、徳ではこの曹銭

+

「貴方にとつては實に倒不幸な事 変知つたのかもしれない。―― 歌を行つたのかもしれない。――

でさら言つた。

優品良負 多少に拘らず御用命願上ます 辻利食料品部!!

中央公園永樂門停留所前 N 春 逸

来だに腫瘍の手續きはとつてあら の死亡風けを受別けられただけで の死亡風けを受別けられただけで

一時にパッと治

格安中古品在康

一時にパッと消えたのである。 今遊、態々と輝いてるた電電が のである。 突如、不思慮な

ブリムス・其他各種 クライスラー・デソ

大連市西公園町一三一掛地

話ニーニニー

お出来になったのがあの花子籤でとばかり信じて、又他の夫人

龍三氏はそれに難して何か答へようじやありませんか」

稻

郎行

保護問ニーOセニ書 保護問ニーOセニ書 の 中国 幸 次 郎

ね。これは一つ眞面目に御相談し

自動車用品

設福昌公司自動車部販賣所

米穀商

志摩洋行

電話(聖」於)番

っところが亡くなった響の先の

「置方は彼の女が歐洲で亡くなつ

白根辨造の悪魔のやうな疑さは

も最方が殿つてゐると言へば、秋います。そして、かく言ふ私と難ります。そして、かく言ふ私と難

富豪の秘密(土)

溝 伊藤幾久造畵 川亂步作 正史

(52)

突然、彼の散後に置って、一覧高 突然、彼の散後に置って、一覧高 突然、彼の散後に置って、一覧高

11三氏は夢中でそれを織りしめせた。何か固い解長いもの――

階違ひざま龍三氏の手に何か握ら

0000000000000000

(手切品商)

假五三九四世 地容二〇一通馬

純佛蘭西式

日は

1

半生菓子 建調の 一度 御前店 質を 観話

I D

月に一度は蟲下し

• 三星食料品店

村

商

長壽が出來ぬ 心臓を強くせれば

私しゃ備前の岡山生も

ちびる病氣はまだ知らん

そのものに病氣がなくこも、船を重れば、自然 が健全でなければならぬが、困ることには心臓 な臓器は心臓である。長生するには、第一心臓 過食、成は過激なる運動、精神的の過勞を伴ひ 心臓衰弱を來し、又近代生活は往々、美食、 生命のある間、不断に活動してゐる一番大切

切らずやかずれ根が的か 定價七日分貳円、十五日分四円

要目

品

◇汽罐、汽機烟突、各種機械類、設計、製造、据

だったっち出血ちの海

→鐵橋鐵桁、 社式 鐵骨家屋、豆油容器、本店 七

滿鐵指定品 產

石綿入アスペルト練製塗料 絕對保證

り是非御採用を乞ふ
施工簡易、品貨優良、値段

絕緣、塗料 金屬屋根防水、防錆、耐酸 陸屋根地下室防水、雨漏止

滿洲總代理店 大連市紀伊町五五 合資**大野元商店** 電話^園行

世界一の蛔蟲驅除薬 驅除 幼兒にはマ ン錠のあるのか TI 100 00 00 00 00

1-00 11-00

一個のでは、 一個のでする。 でするだけでは、 一個のでする。 でする。 です。 でする。 でする。 でする。 でする。 でする。 です。 です。 でする。 でする。 です。 です。 です。 です。 です。 です。 でする。

秀

用: と

2

價

0

Ξ

店商屋見丸〇京

東京三十一日愛電」西順寺 公園態の趣き間召され天皇、 皇后順性下には頻頻な野ねと して三十一日干後一時果物及 び生花一糖を勝る旨御沙汰あ が生花一糖を勝る旨御沙汰あ

遠からぬ画

ドウ酒二十瓦(メロン小量)

ン小量

るめ始らかふけ

第の駅脈の計野中であったが、際の駅脈の計野中であったが、際の駅脈の計野中であったが、際には、100円一日かりであったが、際には、100円一日かりであったが、際には、100円円の駅脈所ではかねて上階領

球を「人玉」だと驚いてはいけない時は夜間もあげること故その

地に観測所の連絡のない地では内地に観測所の連絡のない地では内地に比べて天氣楽觀は非常に困難が多いとされてゐるが兎に角せめて年々を受いたとされてゐるが兎に角せめて年々を受いるが鬼に角せめて年々を受いるが鬼に角を変いたというと言語があるが鬼に角せめて年々を変いた。

に日諦運絡機を町日飛ばすやちな遊は勿論、日本容離は似でもすで

一次に迫られてくるであらうが、不然のははないでもいづれは周水子そのは、一般に追られてくるであらうが、不

本計後機の市民財職官では本年度事業本計後機の市民財職官では本年度事業を開いたが指井融領長以下各幹に開いたが指井融領長以下各幹のは、先づ五年度財職施行豫定に関する件、牧支海算、其他各事

分ながらにも今回の若草山に地の

観はその方面にも貢献すると測の補助として始められる比

東部の設

また近世の航空界の設達は實に素

に此の種の観測所が新設される

補関といふのになにかなしに暗い

に増加の模様である

肺炎の病狀は刻々

身體の疲勞は之れと反對 極狀は数々良好に向ひつゝ

選手派遣

解へられる昨今、

興津の町は櫻花

日課であった、競戦しとを変はトランプの握り占ひが態味をなはトランプの握り占ひが態味

現版に至ったが、それと同時にそ の安全な破迹と事故を少くするた

ことは勿論のこ

らからして大連の如く西方支那様。 動り地上から地下に及ぶものであ 元來天氣の變化は大體西から東に 観測をするはずであるが、天候のへでは鬼も角午前午後の二回だけの

重原に陥るまでは從前の四十度位は終紀二名に附添はれ至れりつくせ

B

第二囘卒業式

果物、生花を

スープを摘つて「結構、

総構、これは美

疲勞增加

老公へ下賜

に別戦を造つたのは大正九年で坐を替へたほどである。老公が興津を替ったのは大正九年で生

| 「興津州一日 突電】午後四時代の | 機遇・三十七度八

四十二名に證書授與

から危ふく戦をのがれた岡田

殿を献上する

無班の清見湯を一牌のもとに見晴 ・ 大び勝飛、北村、中西三博士、君 ・ 大び勝飛、北村、中西三博士、君 ・ 大び勝飛、北村、中西三博士、君 ・ 大び勝飛、北村、中西三博士、君 ・ 大び勝飛、北村、中西三博士、君 ・ 大び勝飛、北村、中西三博士、君

加らず に相當する高點に置されてゐるに

意識はたくほど明瞭で三

肺炎好轉し

岡田貫一氏談

つてるる、こんななないが選挙者に野坂なられ、鉄道事務所

ち使用せんとした新らしいポイカらぬ、鍛道事務所としても出ならぬ、鍛道事務所としても出なるないが難重に収扱ひたいと思來るだけ難重に収扱ひたいと思來るだけ難重に収扱ひたいと思いては稀有のことで四月一日か

目も當てられぬ惨狀

爆發

重傷の深澤も

逐ひに紹命 家族等が駈りつけて

端後から低石總裁、藤根理事。 であるが、大連解領到流の際は であるが、大連解領到流の際は であるが、大連解領到流の際は であるが、大連解領到流の際は

下の面深定は決定を見ざるも成 を事実、施井秘書が強行際根理事 より場談解の御設明を申上げる等になってゐる、場頭御歌を申上げる等になってゐる、場頭御説祭 を事になってゐる、場頭御説祭 を事になってゐる、場頭御説祭 を事になってゐる、場頭御説祭 を事になってゐる、場頭御説祭 は配ケ浦方面へドライダ遊ばさ下の画像定は決定を見ざるも成 間満鎌では殿下に満州産林橋一般れるやも聞られさる模様である

又鈴木鎌道事務所長は右につき語

鄭重に弔慰

鈴木所長語る

ません、原因は未だ調査中で判済機にいろく〜心配かけてすみ

何等さしつかへないラーの試験中のことで仕事には アクセル殿下 ける御着

名の死亡は丁寧に網帯され三十一日も當てられぬ爆胀を極めたが四

恐怖に繋ばれてゐる伊東町は人の一義、中央無繁藍の殘表を印刷に附一樣である。『伊豆伊東三十一日發電』地震の一を防ぐため東大陣間學研究所の發一場も不振・ 伊東の地震 尙熄まず 病重き西園寺公 日毎に寂ぶ 櫻花満開の春をよそにして を防ぐ

次豫選に

中央氣象盤より石川技師が來東住来を構しくヒッソリとしてる ところは壁に電裂を生じた位で大ところは壁に電裂を生じた位で大 來る地震の度毎に戸外に飛び出し て町民の相談相手

らず、伊東紫暗岩では人心の凱洛 をしかなく毎日入、九千國の損を をしかなく毎日入、九千國の損を をしかなく毎日入、九千國の損を をしかなく毎日入、九千國の損を をしかなく毎日八、九千 とてある勘定で、この はいば町は全く はであらら、 | 場も不振を極めて同様に場合不振を極めて同様に場合を

海軍協會支部 大連海務協會 満洲日報社

和かり 『興津三十一日漫電』 聞公の緘氣 ・ の徴候極めていると、午前十時 ・ の徴候極めているとなつたので ・ の後候極めていると ・ の後に至り氣道はれてあた 一 で ・ で ・ で ・ ので 憂慮さる衰弱 め蓑鬘の色濃厚で肺炎より寧ろ老體の上に高熱が緩いてゐるたル、ミルク、林檎汁を彌つたが二十分には朝食としてオートミ

懶病と貧苦に 親子心由

病で昨年要がそれを切って賞家に係官出張取鵬中、原因は寒一は鑑いで、日朝發見、松本器よりに変く細紅をかけて整形を送けたけ寒へ細紅をかけて整形を送けたけ寒へ細紅をかけて整形を送けた この三人を斬り殺し、自分ンペニン夫女コシへこと大女コシへこと大女コシへ 資材常常にいいは三十日長野縣での惨劇

暗影に覆はる興津町

昨夕の容體

この世を悲観し途に親子心中を遂 師ったのと自分の病気 神宮競技に

昭和經濟所出際の市民大会は三十一年一後三時から市役所に於て期間、
一日午後三時から市役所に於て期間、
一日午後三時から市役所に終する。 加世田・二郎、管性確成外数名思、大郎、大の成実、若月太郎、底田能壽郎、立川雲平、石本鏡思、田龍壽郎、立川雲平、石本鏡思、田龍壽郎、立川雲平、石本鏡である。 風紀嚴重取締

星ケ浦方面の

中国に関いて協議した、本年度も例 れて取締に書ると では例字の関係した、本年度事業 出る人も耐火多くなり風部を脱す 本社後援の市民財職者では本年度 ものも自然出て来るので沙河口鴨 中心として制服二名及び私服二名 中心として制服二名及び私服二名 の風部艇を担職してこれ等風部を の風部艇を組織してこれ等風部を が、日職祭目には特に力艦を入 に関する件、 牧安役職、其他各事 たが、日職祭目には特に力艦を入 に関する件、 牧安役職、其他各事 たが、日職祭目には特に力艦を入 に関する件、 牧安役職、 其他各事 たが、日職祭目には特に力艦を入 に関する件、 牧安役職、 其他各事 たが、日職祭目には特に力艦を入 に関する件、 牧安役職、 其他各事 たが、日職祭目には特に力艦を入 に関する件、 牧安役職、 其他各事 たが、日職祭目には特に力艦を入 に関すると

三十七度人、脈搏八十四、呼吸二田線三博士の容體は今朝十時停溫 院に入院加勝中の東京商大教授は『東京三十一日發電』原題大學院 福田博士依然重態

十で依然策態である 厦門の檢疫中止

新鮮な林檎か

市民の味覺に

満鐵で大量貯藏法に成功-

大連神:社月次祭 大連神 大連神:社月次祭 大連神:社月水祭 大連神:社月水祭 大連神 州一日海野川への情報によれば、 関門においては上海方蔵の勝等関 関門においては上海方蔵の勝等関 たと

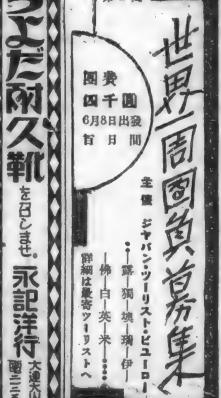
して現在版出版に市場を支配してのるアメリカ林橋(東洋輸入約一個開設)と

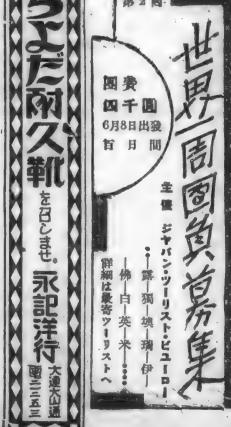
の食卓でも非常な不利不便を聴じ の食卓でも非常な不利不便を聴じ の食卓でも非常な不利不便を聴じ

整會を開くが、會費二両、出席者 利水にて四月四日午後六時から晩 見島一中會では第一戦職入港を機 にその同窓生十数名を迎へ慶宏町 定程の日本を では第一戦職入港を機

南東一種及識(世界市場に強速し 明新等からの輸入物を全然構築し であり、更に上版を中心とする勢 であり、更に上版を中心とする勢

た苦辛職く献はれんとして年々幾





軍 樂隊大演奏會

血種競技を

極東大會滿洲

満鐵協和會館において開催 來る五、六兩日午後七時より

にも自己の宛名を明記して下さいにより承諾返信します、往復はがきには必ず返信の分葉)にて満洲日報社事業部あて申込みのこと、先着順入場希望者は來る二日までに官製往復はがき(一人一

氣込みである

文に眺ぜしめること」なつてゐる 全(電話三三一九)でも一般の話 でも一般の話

一家五人を

スコア左の如し 製鋼所問題 原因は精神錯亂の結果らしい整を賦り苦悶中を取押へられた、
いまの場で仕込杖で期間自

三、四日に開催

滿洲獅大 小折仲中青龍竹木酒米立平燈上西 小折伸中青龍竹木酒米立平燈上西 TB

全國選拔野球大會

本商製野球戦は七獣一にて高松中東野松 高松中學勝つ

地代理店 カーロウイツ、商舎 五品ピルデング三階 一つウイツ、商舎 望遠鏡、顯微鏡腦 活動寫眞映寫器 ラ 部別を與へて全滅代表射当を設るをはて臨み、本秋の神宮競技には を以て臨み、本秋の神宮競技には を以て臨み、本秋の神宮競技には 明行されるが本年は特に一般智慧 の技術進步に即して従来二月だっ た三百米突射撃を三回に變更され た、なほ本年度第一同射撃會ま來 た、なほ本年度第一同射撃會ま來 を十三日の日曜午前九時より春日

七對一 三田勝つ

澤(職)三氏部門の下に三田先攻神宮 (場にて間村(豫)天知、権神宮 (場にて間村(豫)天知、権にまりより、といいのでは、一日一後三時三分より、といいのでは、一日後電」三田将門野珠 集四月五日開始詳細服合の事 等常四學年以上兒童叫十名募 尋常四學年以上兒童叫十名募 松田 新賀郡赤津村字原宿山井善四郎(本)は三十一日午間零時代ごう突然要千代(で)がマサコ(モ)観治(モ)回り、「は、この五名に勝りつけマサコ」といい、「は、この五名に勝りつけマサコ」といい、「は、この五名に勝りつけマサコ 殺傷す 精神錯亂の男

洲醫大蹴球戰 文理科大對滿 ー決る

振告ロ座東京一四一三番 創業後十年日本債券月報社東京よ郷 「私書國四號) 鷹等 問屋日本債券月報社献・代金一ヶ月十五銭半年八十銭一ヶ年一圓五十銭(限前金)

大學 法等部 文學部 文學部

は、 に於て難々しき試合を行ぶこと。 では東京文理科大戦ラグ に於て難々しき試合を行ぶこと。 なったが、そのメムバーは左の如

港大伊濱小島森花濱牧林仲吉小山 水追坂口林坂野田井瀬 田曜坂 脚 文門科大學

薬店にて販資セリ

學校一英語師範部(夜學)

高等商業部

願書締切

越後屋

高北一中の勝利に置す. 電水の一下の勝利に置す. では、一中の勝利に置す. では、五野三にて 臺北一中勝つ

都同志社學生夢集 四月九日 四月八日 トコノ没郵手切銭二書簿

五千圓のひろひ物

保健進力 は生物を作り を記事を記事を ないになりまする

昭和五年三月十九日
昭和五年三月十九日
昭和五年三月十九日
の依頼を受け常任法律顧問
を大連蔣旭莊氏の依頼を受け常任法律顧問 大連市但馬门七十四番地 野

经四天产品

8 着味珍麗悠 本名地名産 界各國酒類 五名 東京風菓子謹製 のも方 七 ŝ; 食料品 ず き 時 み味 適大 きそ噌 山店

れなら、あなたにも落付いて

▲手のひら療法(三井甲之者) 客者は網粹主義者として亦一種の小境 ~ 持つ歌人として風に令名ふる人であるが、多年の国気をます)によつて全治し得た軽いである。特神療法が各方面である。特神療法が各方面である。特神療法が各方面である。特神療法が各方面である。特神療法が各方面で表した。

う撃をかけた時、

新

じ調理致します

É

にて像送す〇〇神戸平野市電線点一丁上で人知れずキレイ 無知らず中込有で人知れずキレイ 無知らず申込有で人知れずキレイ 無知らず申込有別の方切手三十銭送れ代金 になる質量を表

では答省

は此上なき場所でありますから何卒他の には此上なき場所でありますから何卒他の には此上なき場所でありますから何卒他の

新フオード、新エセツクス等 練習車約十臺

日華自動車學校

他品と御比較願ひます。

羽根布图製造元

臨羽根ふさん購買會

並持續 五大二九 類類 五十 後續

白鳥羽毛優等品

M.00

代表電話四六八五

た彼の言葉にいつはり

配三の変形なむし、からし

設三はその見出しをみつめたま

ちして居ります。お食の外に技術優秀な和食の外に技術優秀な

同時に転説題の大動員!

のやうに居すくんでしまつ

見出しの記事をみている

洞ろのやらに■折った目で大きな

後は土気色に酸いろを變へて、此意配を何素なく一瞥した

療法說明書無代進呈

科專門內服秘藥

各

r

力

フ

7

新學期開始

般銀行業務確實に御取扱可申候

伴御宿泊に對し特別勉强二、三兩月間御家族御同

湯崗子溫泉

器

避寒靜養の御便宜のため

各室に卓上電話を新設致しましたとかませ、経済的で親切、叮嚀、迅速をモットーとする大連を往復せられる御客様に御報らせ致しますとはない。

学前から自動車を配つて犬吠に向

大神とを見ることが出来た。右手をして書館な和祥汚衷の整物で、美しく書館な和祥汚衷の整物で、美しく書館な和祥汚衷の整物で、

まだダ鼠は来なかつたが、ほのまた。いくらかだばんだたそがれがた。いくらかだばんだたそがれがた点、一般の上に漂つてゐた。

されたがめ入りきょ入りながらしされたが散を下して、今後夫人から渡途の

御存じのエジフトカフを無を致しまして美のとして生れまして、として生れまして、として生れました。これを美人を記されました。これを表のといる。

エリプト

景勝の地を占めてるため

した通りに

戀

高い夢想を追ふ男気が、女性の気地なしがるるりだ。そして、 神学でいる

ことを思ひ辿つてゐるのだった。 一般下版を実つかけて裏門を出かった。 の歌選で一緒に出られなかつた。 で忘れてゐたわ。まだ最んだま」せてゐたのに、すつかり汽車の中 せてるたのに、すつかり汽車の中でわたし、剛関で第一夕世を買は 三は渡の方へ下りて見やうとし

彰彰と一緒に顧臘の片脳に朽ち惑にすぐ掛けて、最後は名もな

経三はずかのページを無意味に

総三は 新聞を覧つて渡へ下り

乳もみ其他腰痛手足の視む使才見 いり灸マツサージあんぶく 大連市美濃町二五電穴穴八八. 天堂主風呂崎

かすバンツーリストピューロー 何でも御利用下さい 行の

起子金 士博学 加八七通西市迪大 中通車電場販西橋フキト電ー六六七結電

中部校長江中部校長江

(87)

みやぶの

樂しい遊び場所です 永滯在の御客様にも

. 用人大 事母乳 野集、子宮筋腫、血の道等はか手連貫は水の質量では、 はらにカタマリ病無には手機は が手ます速度は水の質量で度嫌を活みかあらい。 が手は、対象では、一般では、一般では、 のでは、 神総自在、足元地面迄下り、乗降便利にして海老人又は足都不自由な御方の乗用に適す 其他一般患者用車 大阪市園區阿波座上運一丁目 大阪市園區阿波座上運一丁目 るいしせ他等まです女よせあにのり

拼疾 林疾に 胃腸

地下室

告当的奏效

害 放とびといいのいがい。

方複 必能之のの地

商會 大連名物 帝戦福ガス前 さくら寿司 さらら寿司 さくら 番うまい

司



呣 4 器西中

松浦汽船城會社

室料半減

ホーム荷扱所(電

大阪商船鉄武大連支店 内所三三七番

1 チ 元 ン **汽**連商

荷在庫豊富 樽は吉野の甲付樽よ 東京文化貿易商社、

躍活の屋質 お狭屋質店 高價に買受ます。高價に買受ます。 簡便なる 保管確實 貸出勉强 弊店の特色 金融機關

女の守り神ミ女の守り神ミ

二を繋が出来る程の名端です 対果が如何に顕著なるかをお 大阪市南久費寺町堺筋 合資 宮内 善 進 堂 科別小 機鐵三町野音市建大 院医原桐 一九二四品笔

特約店及藥店にあり

大連市西通 (佛込州) 大連市西通 (佛込州)

院を記すする

日下協科政門院

包受牌省署名會管理各种 B 酒は伏見の高級銘酒 4 爱酒 連大 辻利

朝鲜郵

施藤丸 四月二日後七時

八三商會

-ゲージグラス(水準計用硝子) ゲー 多小に拘らす御用命を願ます トジョ ージ(水

クリンガー リッ

◆… 成薬運動の放火

う。今更ながら職備の加砂が恐ろ は繁被書と共に暗敬されてみたっ はながのである。

●…事は偶然のやうであるが若して数されてゐた

張群氏難を遁る

るたところ、先に関った一行は属 を別点に狙撃され多年観戦を共に を別点に狙撃され多年観戦を共に

露支會議の下

交涉

本月中に全部了る

莫全權四

月中旬赴露

佛力

居正氏と

外称省より海口海州事和管理の手を握て海軍省に示されるものと期をを提て海軍省に示されるものと期をでは外か殺が保持の二大原販を観合する他の野の二大原販を観合する他の野の二大原販を観合する他の影響を観合する他の野の二大原販を観合する他の野の一大原販を観合する他の野の一大原販を観合する他の手が保持の二大原販を観合する他の手が保持の二大原販を観合する他の手が保持の二大原販を観合する他の手が保持を表する。

の事天丸にて青島へ加出酸の館なるが大連降頭には関東長風行者駐日公使カウフマン氏と共に御来通。同十一時出帆

り皇族アクセル、同起網殿下は一日八時**諸列車で** 即日奉天丸で青島

特に旅行を中止した岡田軍事念職に任じ得ざる重大結果となるので

長から既に手配方の命令を發せられた
動船長が御説明を申上ぐべく鬱爛上については中谷豊務局

ある。何浦飯の學類設備については市川鐵道部次長か開根 代理として多分大競選事が明出迎へ申すことになる練練で 官代理神田内務局長、日下文警認長、満歳からは似石穂栽

支那時局が生んだ

じ得ざる重大結果となるの

(-)

る西山歌製人は今何れへか姿を歌心として南京政府から憎まれてる

等の人々も大いに難観に難いてる再三重観が現在れるので今では之

こられる上面特別市長限群

舟の要人間に暮ら話述となつてる

全機は側近者に獨らしてゐる、餘數は需支谷権職家の全般は四月十五日までに出發不可能なるも本月中に大體(《ハルビン特電三十日登》 郡支正式会議はモスクッにて開機

的交渉を目標に進めるにあり、東の下交渉を遂げ入露すると、鄭丁るに決定してゐるが、鄭嶽嶽至和一行

と共に上版

米國案鵜吞みの場合

事的行動影角を約することを握ま のである、今・佛全欄は右割明を如何なる事態に関しても確じめ軍 したことについての失敗を示すもの自顕か形勢を左右し得ぬ勝來の れイギリスを之に参加せしめんとの自顕か形勢を左右し得ぬ勝來の れイギリスを之に参加せしめんとの は即ちブリアン佛全閣が今回の政

関き非常な悲歌気分に包まれてる したことについての失敗を示すも したことについての失敗を示すも

數日中に六箇師を鄭州に集結

隴海線より東進作戦

を狙ふ西北軍

運動を實施することに翻定したと 来る四月一日より乗客列車の直通 来る四月一日より乗客列車の直通 を 変において吉海と瀟海の階級路は 東る四月一日より乗客列車の直通

うらる丸 一日午前七時年

兵業説明 血煙富士の裾野

百屋お七

河河田入野

忠臣二度目の清書

志廉一柳

東鐵公文書

人 ● 開原敏子女史(摩樂家) 卅一日 ・ 開帆はるびん丸にて内地へ ・ 対永海典氏(第十六師團經理部 ・ 上

左甚五郎(蜜龍峰順)

雲

官を中心に加廉取合部長、宋次次

大決意か

の脱騰において決定すること」なかった。然るに政府の態度は一日

あす陸路御來連

軍縮に

る財源

既に集中せるものが兵、騎脈州に集中しつゝあり昨日

はヴイルト氏が入散した

古撫鐵道

その際様での膨素を決定すること
第八回職務倉養が開催されるので

十萬間他と發表さる。

はり六十八萬餘間の減少、六百間東間地方費五年度改革、前年

大觀小觀

阿佐

敷設計畫

吉同線を中止

仙石總裁出社

電然といふところ。低し、観安といふが勢らり、これを充分に利用せば、一部減を遊に行くこと、必ずしも形骸でない物。

のトレペラーヌス氏、内務長官に収出的終出版では長官には無任所

三千萬圓に上る

奉天派局外中立

張學良氏閣氏に通告

日發電」張學良

氏は最

己むべからざる事を明かにした

脚に限り雨京政府との は狭みの苦境に在り故 で挟みの苦境に在り故 が終みの苦境に在り故

獨新內閣

「ハルビン特成三十一日発」古林 「カルビン特成三十一日発」古林 「大力な際にては古城から五常を極て 「大力な際では古城から五常を極て 「大力な際が有利且つ必要であったが の意見あり、同方面を光にすべき の意見を通過であると のた陰様である のた陰様である。 のた陰様である のた陰様である。 のたられる。 のたる。 のたる。

三十日夜暦代入しぶりに配ヶ福別 田郷裁より郷裁留守中における武 棚郷裁より郷裁留守中における武 のて 田郷 は と で 名 種 職 に て 大平 に いて 副総裁と 打合すところが あ

傾向せしむるには人間の努力を要形式上の緊縮を實置上の機械に

正式任命

の如くであるが、首相敷脈は一郎のいってであるが、首相敷脈は一郎をいいているであるが、首相敷脈は出田では、一郎のいているが、首相敷脈は一切があるが、首相敷脈は一切があるが、首相敷脈は一切があるが、首相敷脈は一切が

後藤伯の銅像は

はなるか、外務省も海戦省も、最善の努力中とある。が併し、その一般間のもつれの、何の彼のといふが、晋人は、概工は流々、最大いふが、晋人は、概工は流々、最

油花

日東蓄音器株式會社

歌

臨

時

發

賽

3

五月中旬に完成

0

滿鐵土木課現地檢分

民政黨の新政策主張

,抹兩殿下

事的行動影加を約することを担まするものである、斯くてイギリスである。斯くてイギリスである。斯くてイギリスである。斯くてイギリスである。東側とは、東京である。英側とは、東京である。英側とは、東京である。英側とは、東京である。英側とは、東京である。英側とは、東京である。英側とは、東京である。英側とは、東京である。英側とは、東京である。英側とは、東京である。英側とは、東京である。英側とは、東京である。英側とは、東京である。英側とは、東京である。英側とは、東京である。英側とは、東京である。英側とは、東京である。

脚件につき協議を試みるはずである、 個プリアン氏と動見意見の相違せる

き

なる決策をたす

ものと歌想されて

餐の印度人に響ひたる宣賞を、英麗ともあらうものが、印度観

無壁的である、そうしで此間ちょっと驚聴にも出るが、それが をあるは、英國として襲撃中度を 悩むからじゃ。

感送日

病健的である、そうしではに対する態度は制能的でも

坂本男軍部督勵

反古にしてはなられ、而も食包

東京三十一日愛電 量族院公正 電域本後總男は本日午前十時半海 電域本後總男は本日午前十時半海 電域本後總男は本日午前十時半海 電域本後總男は本日午前十時半海 電域本後總男は本日午前十時半海

とで類を振みながら、そのこれが、英國は、印度獨立と云ふこが、英國は、印度獨立と云ふこ

はもの、それからの利情は襲大 います 野康として之に力を傾け

忌憚なく云へば、種り英國に限

それ、印度もそれなのである。

宁朝來重要協議 谷相、首相官邸を訪問

|回訓決定を前に 本大 会談別譲き安達内相、井上籔相等 長、矢吹、山梨廟大館での他海軍 御子 会談別譲き安達内相、井上籔相等 長、矢吹、山梨廟大館での他海軍 を記載しその銀自の立場より置大 時で 日本は殿本外都省立梨の回瓢梨が首 を認識しその銀自の立場より置大 時で 一番は殿本外都省立梨の回瓢梨が首 を認識しその銀自の立場より置大 時で 一番は殿本外都省立梨の回瓢梨が首 を記載しての銀自の立場より置大 時で 一番は殿本外和省立梨の回瓢梨が首

政治協定に反對

時二十分辭去した

度しと要認するところあり午後歌館くまで七朝主張に献を期せられ

四大臣の

重要會議

外相原案を説明

識に動する。

當局異常に緊張 日曜日にも重要協議

政治大官は外務省に掘田武米局長が、密中山梨大官は漢口首相をたが、密中山梨大官は漢口首相を 海軍首腦部は 大き は後一日に追れる解論を記して成の国歌教を部の所外が、海軍職当職は今中県 もので外が、海軍職当職として もので外が、海軍職当職として もので外が、海軍職当職として もので外が、海軍職当職として もので外が、海軍職当職として もので外が、海軍職当職は今中県 は後一日に追れる解論を控へ速か に外が教を被討して記主張を置め を もので外が、海軍職当職は今中県 は

英佛交渉は打切か

可能な安徽を融し今夕左の宮明をなし、イギリスとしては既に凡ゆるし、イギリスとしては既に凡ゆる 日を観言した を得んがためには客んでその進一英國はより良き平和達成の手段

の事である、か」る拘束を約するならば戦争の因つて來る原因の事である、か」る拘束を約すた適つてその事情を緩和解決する可能性は絶無とされ直に自からず事的行動に干異せればならの事である。 かゝる拘束は全英國利策さるゝととなるかのは絶無とされ直に自か

イギリス代辯者斷言

「東京三十一日設置」三十一日報 はカロ調立総報過及び内容を設明 と決続の場合の我間財政に及ぼすると決続の場合の我間財政に及ぼすると決続の場合の我間財政に及ぼする財産の時際に関しる回訊を記録とする財産の場合の教育を表彰とする財産の対策に関しる。 で正式決定を見ることゝなつ

イギリス側の政治協定反對に

●へぬ限り目下の英、佛交渉は打。 代解者の例にない弱

フランス側は悲觀す

ヤ鼠からM外に翻逐されつよるる ・ 質がらM外に翻逐されつよるる ・ 共産主體と科学オー

根本的刷新方針

けふ準備協議會開催

満鐵學務課で協議

吉海、瀋海

直通運轉

寺内中將病む

津軽よされ節

開は大瀬戸時雨

| 神屋佐代吉| | 神屋佐代吉|

四家文子

くよく しゃんな営世 ステテコ

金

作美日東管盆園

戦器には

公學堂の教科書

のであるからなほば頂考究の上決一定する要があららとなしてゐる 鮮農引揚 沿海州當局の新耕作制度 の事情

共産主義と相容れないとの理由で【ハルピン特電三十一日歌】祭殿 秋の收穫激減せん

今

ないくら働いても間局食ふだけはいくら働いても間局食ふだけはいくら働いても間局食ふだけないくら働いても間局食ふだけないのもこれです。

結果となるであらう

一人として組合に加入するものなくいづれも逃げて來た、若し 極東人民委員會が飽くまでこの 主義により耕作を施行せんとす れば勢ひロシヤの百姓も協分の れば勢ひロシヤの百姓も協分の なり沿黒額州は披酵する一方で

製鋼所問題で 市民大會を開く

に延長する豫定線があるので著し が、因に吉、無治線には多数の炭 が、因に吉、無治線には多数の炭 後、東京州一日 3 電 日本大衆黨では三十日午後時所委員会 1 は三十日午後時所委員会 1 に参加するやう腹脳なき恵見を交換するに決した、両して同席は第一十一日献民業に難し全合同協議を加して同席は第一十る意見を交換した。而して同席は第一十る意見を交換した。而して同席は第一十る意見を交換した。而して同席は第一十る意見を交換した。而して同席は第一十る意見を交換した。而して同席は第一十る意見を交換した。

新民島

や飼装

办

草

民

一味 ピアノー 古

を立直すべき皆なりしに、これを立直すべき皆なりしに、これ 治の優れ行く故なしとせざるな治の優れ行く故なしとせざるな 含さず、駒さへ世界大戦に除って直すべき皆なりしに、これ 印度の不 界の変味たり、それでは 配かならねところを除す、印度 一才比印度に軽りて、現在と がこれを狙ふて、世界大戦のの野康たり、それで縁にドイの野康たり、それで縁にドイ 能はめ、由 現在も御

て書かれた

同情を喪する、東洋に<u>産土を</u>明 最親友明の一たる英國の悩みに 度人の心理を、充分に関連かざらんがはには、英國の原理ある統治策の出現を認む、それには英國として、當今に於ける印度をできません。

唯列戦の内で米園で 後曜は、 「既を助

復せんとするは自然で、変形が略者が、健略されしものな、候 いたとすれば、反動として被役 いたとすれば、反動として被役 いたとすれば、反動として被役 界の大勢に一製化が来て、比侵

をれても機能対等なる文句を以て比長略に追随して来る、要基 が強く侵略と異られ、然るに世 超然して居つたと云はれるが、

大衆黨委員會

9

長着

知前范围 高太夫

黄金の大黒

大竹槌茶

いてヘート賠償金額を承販した 1年を認識的多数を以て



本下〇、六

照音 **新器** 大 能の日 1一ツトータイムス四月就 出五日

何の彼のといつてゐるが、明日

和 四 市 東京市京橋區銀座東京營業所

大阪市東區備後町ニノー大阪配給所 大阪市住害區上住害 他堂 それは老へぬでもないので を無特別供してもあへると 手間に総構だと思ひます。

食場に黙してどう云ふお塔をお 職祭では敷校の上吹ん歌や

しいと思ひますが、今の所称費

である歌を考へて講堂の設備さ

出席者

(順序不同) 游撫社員俱樂部

大連網保安保主任

小田 本雅 大郎吉 本雅 本雅

重態に陷つた最近の西園寺老公

さネマ

重談四

丸山これまで歴生が設能出入の關係等:

をエンデョ

就で、頻樂と同時に教育になる 一回と云、事じの所景近は月一回の 十が、事じの所景近は月一回の

物をと云ふ方針です、此の回数

廿二日午後六時

工廉 唯へば歴生デーと歴生の常

勝地の名義で秋月町方爾三氏を据えた、而し

學校の映畵會にも

今後は臨官する

取締の意味でなく萬一に備へる

教育映畵に就いて

幸役

ME

の解氣のため一臓川・ 側の見る目も痛々しい程であるく禁じられてゐる、二 詰め切つてゐる魔子さんの心勢は脱を得られず言葉は主 とニッコソ笑つたといふ、枕頭に

時秋十月九日總子高神において流 一部展九名を神經した水上景島出 し声展九名を神經した水上景島出 し声展九名を神經した水上景島出 と可波主低以下七名に號し、卅一日

海賊退治で

特別賞與

地代七萬圓を着服

吉村日華土地社長、重役への疑い

島田主任以下に

一二百圓を渡さる」とになったがい

一分、西園寺公は衰弱甚しく重態に陷つた【興津卅一日發至急報】 本日午前十時三

表弱甚だし

午前十年

重態に陷る

理店有明ねへ懸紋ほんたを引連れず場に含地子居住の鑑家柳井祭園

無錢遊興

午後五時ごろから午前一時まで巴 原金がないため関係を働いてある のを沙河口場員に収押へられ一夜

罪ない孫から貰つた病氣 直きに癒ると老公の微笑 令孃、高崎園子夫人の姿も痛々し 【興津三十一日設成】而障寺公の一 詰切る

呼吸二十五、

後一時一旦離去したので、三十日午 後一時一旦離去した勝沼博士(急) 電により中前三時來邸、北村博士 気都より中所龜太耶博士來與し三 原本が復襲に斃めてゐる 後一時一度部表した勝躍博士は急 他の影響を示したので、三十日午 客底は三十一日午回一時頃より回 午前零時頃より容態無化し機潤三日發至急報】両閥寺公は三十一日 零時半容態《興津三十一

院、直ちに南下路朝の途についた を史の二人はシベリヤ經由、二十九日へルビン 女史の二人はシベリヤ經由、二十九日へルビン 大學から派遣された個人ドレス研究の高木條子 大學がら派遣された個人ドレス研究の高木條子 大學がら派遣された個人ドレス研究の高木條子 大學がら派遣された個人ドレス研究の高木條子

歸朝の途哈市で語る

婦人ド

ス研究の高木女史

天才ピ

ア

中村愛子孃

9

お

土產話

十八度三分より七、八分に上り脈 神三時主治醫脈沿博士急電に來田 程二十八度二分、脈搏九十六日午前歌時半容態左の如し 北村博士と徹實製成した、三十一

五品の横領事件

さらに新事實發覺す

の取引店たる小林、山田園店に繋が成めの抵害を興へてゐる新事實が成りの抵害を興へてゐる新事實が

支那富豪を騙

排下で詐欺横領 黒石礁官有土地

関係多数ある模様

葬儀につけ込んで 巧みに遺産横領

さ生ぼあめさひえかたいほま 個かれ なばはら が しく はいらめるらめびしこかぼろ 氷生 同同同同同同同同同同同同同同同日

かけられた疑惑は一掃されたと云めたが、司法富局で取職を取消したらを勝井氏は寧ろ『出願者が希望しての場所とない。農井氏に知何」と態態した位で、農井氏に

左右にして支機はないものである千二百團を返したのみで後は獣を

鳥取師節生歡迎會

は頗る野判が良い。各家庭必知 する、川脂希望者は御伊町金融鎌 本店泰難堪で一行の散迎倉を開催。から泰難堪で一行の散迎倉を開催。から泰難堪で一行の散迎倉を開催。 鳥取る節範の鮮誦視祭團一行五十

道此内間村氏宛甲込まれたいと 部員有志は日下來連中の鹭口島岡田教師歡迎會滿幾類

選特

公設市場物 台所又七

現代趣味の單 衣…… 大衆的實用 萧…… 現代は セル時代 セル季節來る

すばらしい新柄が柄合は面目一新 皆様。セルは 田中屋吳服店に

度のものは瞬間には通らないで花香々がレヴュウと感じ得る程

一でま日五りよ日一月四

大品切見

お値段は昨年より三割安………

セル△流行染模様セル△絹セル△絹ホーラ全國各産地○春セル新柄を大量←取揃へて

一濃厚となる

日曜上地株式会社人長吉村市郎は、 いででのでのででいます。 は、 いででのでいます。 は、 いででのでいます。 は、 いででいます。 は、 に格まる土地へ正事件 は、 の如く大連署 場等所中島 田澄道、山内基信はか二、三重役され帰三日中に檢察局の召喚を見され帰三日中に檢察局の召喚を見 古村社長の外邊は関る危險地

ます! 末光氏に絡る土地疑獄 がら、大が戦と音ル戦が新聞記者を 「注目を ではいてある。なほ

とい言跡を葬したと保へら消すとは怪しからぬ」と破

元奉天敷器器長末光敞器氏等に格 たといふ脈については末光眺は 藤氏の名義を盗用して低下を受け 東氏の名義を盗用して低下を受け をといふ脈については末光眺は を盗用して低下を受け をといる。 力否認し、事件は益々複雑性を帮 吉川氏に難し「H臓したものを収 仮報の如く藤井民政器財務隊長が

しますねエ……私はいつも感也しますねエ……私はいつも感也にあるからです の出入を繋じて居る為、學生デーの出入を繋じて居る為です。 それは常数館 よつて卅一日午後元時 る事によつ 丸山、犬ン行きますがね、 先生方が手分けして て看機に

工事 映画教育に対する御歴型は 丸山 先づもつとスケールを小さ くする事が必要だと考へます。 歴校で、せいと、二百人位まで 工業数様として小弦楽 云ふ風にせねば完全ではないと 産の批野 中で聴さられる様な映画を見た イルムには総印が押ません。 はもう全く大人と同様で、市 みはもう全く大人と同様で、市 **ほ見たがるでせられ、レヴュウ** ら、最近流行のレヴュウ峰はな 生の一過渡別にある時代です の梃よい脚ですが、楸樹を要すと云へば、あれはSAのあるも

いいだされてるんだからなっ りが語されてるんだからなっ りが語されてるんだからなっ

田中屋に

揃つて居ります

まあ時代の流れにそかでの使もそう思ひます。

丸山毎年間東京 工業・小泉さんの所ではどうされ

建設が

舞ぶに於て或る部分は肉酸

制作者と船間官は、丁度 後七ですなっ

能登 廉 色々どか、有触ふ倒座いまアンになつてもらうらんですな そんな場合にはなるだけフ

四月一日より營業時間變更 午前八時半十二年後十時至營業仕 四月二日(神武天皇祭)平日通り 行 シ洋 ヨ ー ル傘 列 營業仕 會

昭和五年三月卅一日昭・福川上を以て御竹抄を乗れ御禮甲上候時に對し突謝!年略備紙上を以て御竹抄を乗れ御禮甲上候本日小生出勢に繋しては御多忙中態々御見送りを黙ふし難有御禮 亦

大迎市 7 **淡路町十**

隆文安

一重吉

とのことでした、フィリップ先生とのことでした、フィリップ先生と 配を持ちいったが、その後野紫三 やそのほから切得ないから切得ない。

例年御好評を頂

てぬます。

絶體にはげら

江戸つ子染中形でござねます

スト・フィリッピー・ さしてピ ト・フィリップさんの二先生につ リップ先生は本年六十五歳の高齢 には英、米、電子の他世界から悪いた人ばかりです。教授の ひ集まつた人ばかりです。教授の ひ集まつた人ばかりです。教授の ひ集まつた人ばかりです。教授の ですが……ピアノもヴィオリン もう一年中ぐらる滞在したかつた りのやうにシアンヌ感情を出すこと は かまさんすれば六ケしいことで は ないことが判りました、フ先生に オ ないことが判りました、フ先生に オ ないことが判りました、フ先生に オ ないことが判りました、フ先生に オ ないことが判りました、フ先生に オ ないことが判りました、フ先生に オ ないことが判りました。フ先生に オ ないことが判りました。フルー・ ス ないことが明りました。フルー・ ス ない、先生は上差の見込みのないも 精進四年半 **愛子嬢の談**

羽訪問

織服

一日より

(=)

墓

居ないと云ふ特殊の事情もある 独つて留学都してくれる老人が

君主と同意義語と考へてるんだな手合ひもあるのかなア、そん

手だっどうせそんな子供こまの子供はすべて聴衆に取つて

で、どうせそんな子供には智 が、どうせそんな子供には智 が、どうせそんな子供には智

A ヘエ……世間にはそんな残骸 捻嚢を申込んだ人があるそうだ

か

はどんなに淡酸しゃうと横はぬといふエゴイズムの連中が多いといふエゴイズムの連中が多いせいだ。現に先日職配蔵子の環に先日職配蔵子の環に先日職配蔵子の環に氏名を名乗って、子供を整めた氏名を名乗って、子供を整めたのは値だが、帯くもお客

たやうな不安を感ずハ。 たやうな不安を感ずハ。

A それは同感での計場内に一人 赤ん球が混つてゐると、いつ何

も、子持ちの近くに戻るのより つたら受付に個んで解を取替へ ったら受付に個んで解を取替へ がといったの題い解であつて がなに解っこの題い解であつて

つと手に入れた最上席であらと時の愛出しを七時から行つて漸

りだつたのである。

つこむ気能、門側長屋へひつこむ気能、

映される。

参物語は約一世紀前の米墨属項における開拓者の生活を題材としたおける開拓者の生活を題材としたされる。 便概はロッキーから出てされる。 便概はロッキーから出てされる。 便概はロッキーから出てされる。 便概はロッキーから出てされる。 便概はロッキーから出て流ってきずりがメキシコ領のタオル町の舞いますショウルーペ・ヴェレス値回を加めるが山に聞るのを見て要を振い切の手が、はいるないは、またい男のサールの名が山に聞るのを見て要を振い場のが、というに関する。

作、滿鶴音樂會新井光藏中)スラブの子守唄ブルメ

島田春夫」白川小舟明川)弾器り岡本梅

僅か十錢階です

門 別障害……絶無 **必 對 的 奏 效**

胃腸と害され

放る記る山の知識

大阪政務等に

面國

操初心者被智 京 JOAK

「お願でございます、お願でござ

で調査をおろすや。

棚でございます。御願ひでご一

「いよ、酸酸ぢゃアねえぜ、あのがもう答へはない。

駕籠屋は慌てぎみに扉を叩いた

五

音樂會と子供

A CBの對話

尖圓叫

活動で五十銭機つても、それで直ぐ事職君主になった独りなん直ぐ事職君主になった独りなん直ぐ事職君主になった独りなん直ぐ事職君主になった独りなんが。 無理論かどうか知らないが、 世間でも赤ん坊を抱っこ

単田清主演時代

沤速館

避整理と事故の防止) 瞬日午後六時二十五分

ブ
の

時節

連載小説 一次週封切…

7

れる壁を

過ぎま

くさする苦情を云ふっそれをとかけく、気をがけく、云はす、陰をもち

窓する、だから僕など如何に入れる。食場全性には響かずともなる。食場全性には響かずともなる。食場全性には響かずともなる。食場全性には響かずともなる。食場全性には響かずともなる。食場全性には響かずともなる。

る。但し異行はトールの試寫を見たのはサイ

團住改名披露

狼の唄

\(-

(可認物經濟流三方)

(68)

巴田田

でいます、急病人で」

四人は鶴を並べて鴨鯛の中をの のた機ポイト消えちまふなんて」 の人は鶴を並べて鴨鯛の中をの

「お」、相称、此那は冷くなつてえてるた。

『それがは、旦那の名刑も使き物が得名だからと云つて――」 一個だって知ったことぢやアね かつぎこめと云つたな! きちよ、山下谷の櫻井先生の認 とおかなかったぞし 歌がれた懸はよほど老膝らしか つたが、どこかにがつしりした感 のある響う ちらの先生回機識の方でし 「おい相郷」のたな、 「へい、急病人なんで、

名前だ、名

「いけねえ、こいってとんだ保り

エントとなつてゐる。ロラの腕に抱き上げられるに襲はれ九死に一生を得て

太十(奥)柳、志渡寺(前)名手志渡寺(奥)鳴門、宿屋、四ッ谷志渡寺(奥)鳴門、宿屋、四ッ谷香、鳴門、布四(前)布子(奥)

一次の際後を受めてるる。 一次の際後を受めてる。 一次の際後を受めてる。

脱線御免ー

此の空前なる催

古きを捨てい

新しき陣容る

只これあるの

えです

云ふもんだ。酒代はたんまん買っやアそれで飲等の役目はすまふとやアそれで飲等の役目はすまふと をうなが せんでしたが、御老人で、冷くな 『莫遊を申すな、冷くなつたら寺つてゐらつしやるんで、ペイ』 門内ではいらいらしてその答へ してゐる。 冷くな 「三談、なンだ、あの無に屋ども 「三談、なンだ、あの無に屋とも 小部を避って来る人影。

つぎこむで來た奴が途中で息をひってきこむで來た奴が途中で息をひ ひついたまゝ、疑摩屋敷へよりみの火事にはなまれて、ヒヨイと思 武士は左近、つれは三とつたかなんかでせら からは誠能へ急く途中、 いま正に明けなんとする

左近、 「駕籠屋、この老人は何者だ、街 やつて來た處 映される時の良さが期待されて窺はれて、必ずトーキーとして は俄然物凄い緊張を以て迫つは俄然物凄い緊張を以て迫っていまって引きつけて行れてある。坦々とした平調なれ際のロラの言葉が代国となれ際のロラの言葉が代国とない際のロラの言葉が代国とない。

たれ連中『これ/〉』と喜べばう たれ連中『これ/〉』と喜べばう でかりそんなとを言ふと鳥のこぶ 後にされる▲近くシカの家様と浮 女は大甕美人だから脳める女けし なは大甕美人だから脳める女けし

來連し名人大

市省。經

館を開くといふ といふる「精之助があん

四人の無確屋はギョラ

としてた

司をサクラだと知らずお客、類をでま東明節の名手に」▲大日活のたま東明節の名手に」▲大日活ので大月前ので大月前のでは、「あったと知らずお客、類をできない。 を振袖姿にしたらもつと興行價値を振袖変光は『最初の試験重り女人自應変光は『最初の試験重り女人は一般のは、気だ」 があったのになアー

本お話、アイヌ人の能祭の傳載)石井君村 中選派(アイヌ民議)(キリヤータ 日、第(アイヌ民議)(キリヤータ 中選村 ラチオ

士剣と 田来る映画 「巨漢」これ文では 時黒街映画 「巨漢」これ文では

間 復傳 長郎 次 水 液 後 最 の 松 石 ●・・ 演 圭郎 三 要 東 阪 督監郎二安津小僧小貫突 戀の成完未 子正花浪•男久谷吉

> 輝より乘合自動車 の便あります

羅紗小倉厚司 軍手現金卸賣

灣

娯楽の設備あり

ホ泉溫

自慢のキンツバの生物る 連鎖商店街の新名物 連鎖商店街の新名物 洋地なる

赤玉タ

クシ

電

話八四八〇番

ます

卷一組 柄 白 方 六 谷 四 光南・濱主郎十崎谷人 巨・督 監三費島川 演共子梅木樫・子梅林大・路井金小・明 洋凌見里・兄肯生土・一 新美能 説 村 イ タ 黒 急 特 震主氏ウルブ・トンモ 漢快 窓映社スーザラブ・ナーワ 昇櫻川谷長・郎一流多喜 説解

M商品の御取引に就ては何品 假事務所 大連市西通一一 滿德洋行 関語ニールー九番

三月二十八日大封切とは全部福川収養へ **外國貿易**鄉取扱 手數料低廉手續至極 簡易飜譯事務も致し

三階特賣品二階特賣品

品

遺

より五日まで……各

十十十十四四十八四回回より 古濱島衛門

四月一日は値下整理のため乍勝手休坐

型洋傘を表の

高 話六四八番

廉。 賣◎

均質內百欠金二十四錢

温部

女子供でも塗れる

塗り変しませ

大連続いてい

鐵價受難時代に

所に六歳の総職艦を設ける管であれが日め銀石の運送動力数配置り 八十鎮の節約が出来る、將来は同

失は可なり越大な

處す八幡製鐵所

合理化と販路擴張

一村岡満鎌八幡在動員談 新原策と ・ 計開策と ・ ではいてのほの生態の合連化が研 の大されてみる。即ち種を態多であ は新に受 ・ ではいてのほの生態の合連化が研 を規範を続しして日本際機能を ・ であ ・ であ

施譲印度支那の常門改革によれば

师領印度支那の幣制改革

決議文

して承認を担以上委任事で

費組合改廢に関

報制数打電叉出駅のことで乗ります。

湿

オグペーナ十七五三県
フロコー
月月月月月月日初
ムテル福

七四日

兩兩兩兩

戻しむ。質ドあば各 てアミり少りむ各



更に各大臣宛に決議文を打 日に請願

一月下旬野島の成績を当り入間と「京位手間」

四六八七車へ一六二車四六八八車へ一六二車一十枚へ一二十枚へ一二十十枚

鈔票は聢り

第3名滿 產洲 漬

屋洋行

首相場(明年)

4,001

あ生り鶉

付宿泊料の部三



明治生命保險株式會社 本邦生命保険の開祖 不敢 東京市元 の内

館商店街(常盤橋通)

大阪屋號分店

●新二二一班院長春大連ニニセ香

七億四千餘萬圖 一億四千餘萬圖

毎月一回

主幹島屋政一著

英文手紙講習錄

一米國人の

五日五年まで

合には「保験金を倍額」にしてお支摘ひす 別へて。外部からの傷害に因る偉不識の傷

部習致編輯局編

この特別別保険は発売の生命保険の福利に 理を時代の活動家に提供します。 D

事習號編輯局編

ペ 子供の英語

英文大 版 每日

常に最古でありしかも最新であるが彼です 「保険金倍額支持特約」を創設

完備は會社の誇りです。

D

英語から見る

たものを『三分五復』に増率しました。

入者の利益配信等に流雷することと表しま 今年度から修年「利炎金の九割」以上安備

英文大阪毎日學習號編輯局編
新らしい言葉は何でもわか

總有洋灣金文字入 經濟臺 建 五 枯 鏡

難玉手箱進呈

ん。永年の合理的介護をから生れる「漢の

發行所 紫縣市爾區上本町二十日 滑稽新聞社 (遊覧表) ●全國各書店各帰にあり品切の節に直接本社へ、郵券代用三磯切手七枚票らせる玉手箱がお添へ物、 こんなに面白くて 安いもの絶對他に無し。く異に■れん〜する玉手箱を進呈す、一冊僅か廿錢で一生ゲラ〜〜笑ふて、高人を熱狂せしめつ♪ある本誌は 滿三周年記念號を配行し 讀者に漏れな

質量の学性紀にわたる歴史は「低度を

滑稽新 記念號發行

大阪屋號分店新設

(總本店)東京(支店)京城、奉天、旅順

大阪屋號書店

の近五七人の後巻大道五五五

入ブーユチ製煉?

香味料での理想的 合致 最も優秀なる原料

もちよく明るく電気がお進存経済事項



東京電氣株式會社

自動車 0 全番店

花 柳 兒

科科科

加加

始業式

のんで

マンシュー ダイリテン ダイレン カンブドーリ



フラワール

一九三六年

海軍省は從來の

主張を抛棄せぬ

れば二波、三波ある

プェを建造し、十五萬トンを一年間に米Ⅲが年々一萬トン級一年間に米Ⅲが年々一萬トン級一十二三二年以後、

歴度であらればならぬ。 また忍ぶといふのが、わが日本特し得るならば、あらゆる犠牲

社

說

中國動亂素因 經濟的考察

らば、其の総局は恐らく「躁」では療大なる世界の酸として残されてある、無論壁に優まりなき取れてある、無論壁に優まりなき取れてある、無論壁に優まりなき取れてある。無論壁に優まりなき取れてある。無論壁に優まりなき取れてある。

は のあるを、むしろ突止手萬と闘る と思ふ。が併し、會職の限目は今で のニッに分れたるかの如く做する て受くるの覺悟がなくてはならぬ さるを問ぬのである。 か然省側と海軍側 る意見が通らねば已むなし、よし のまた吾人は、外務省側と海軍側 る意見が通らねば已むなし、よし の また吾人は、外務省側と海軍側 る意見が通らねば已むなし、よし の はるを問ぬのには第二派的立嗣と呼せ じて過々、若機首席全機以下を派 る は のあるを、むしろ突止手萬と闘る と思ふ。が併し、會職の限目は今 は のあるを、むしろ突止手萬と闘る 元老の消滅後は

なく取ろ十七八世紀のアガチエフなく取りに能なく原則として其史的。 凡そ一切の社會的現象は其民族の如何に能なく原則として其史的。

に於て倘且つ學對聖性政權を許容を有つ此會機構は二十世紀の現代

と 從って三國史的武力闘争を行

阿片委員

奉天視察

観聴を離れて成立し得べきものでの如何に論なく原則として其史的

無政が悩シンデカリズムの代表で

大は日次である限り、假令、三民主義や を表である限り、假令、三民主義や がなは因を五十年の既然を有つ支 がなは因を五十年の既然を有つ支 がなは因を五十年の既然を有つ支 がなは因を五十年の既然を有つ支 がなは因を五十年の既然を有つ支 がなは因を五十年の既然を有つ支 がなは因を五十年の既然を有つ支 がなはる。

が置めに支那の民主革命が亡びたのではない、迷ふには及ばぬ、 蓄し夫れは支那の社会的原統は必然

い素因を験して居るからである。

「哲學」を把握しなければならぬき質の精神となり原因となるべき

従らにマルキシズム

が実那文化消暖の過程に於ける現 ることも水事新らしく繰返すまで ることも水事新らしく繰返すまで もない、言ひ換ゆれば、中國革命

の見れば避だしい遊廳であり、 その見れば避だしい遊廳であり、 での職がある。 民主革命の常道から見れば避だしい遊廳であり、 での場合の場合がある。 民主革命の常道から見せた中華民

べて此等に闘 るならば

西園寺公萬一の場合における

い諮詢機關設置か

シヤ革命を以て「熊が築いたスフ併しこれはヨーロッパの人々がロ 発をつけるより外に道はあるまい

回訓案の

最後的修正

の最後的修正に関し同五 での 一定で を変が同文官は同三時知田局長と を変が同文官は同三時知田局長と を変が同文官は同三時知田局長と を変が同文官は同三時知田局長と を変が同文官は同三時知田局長と

外相官邸にて

政界に及ぼす影響

の作成を完了し続人四月一日の間間であり、本書館回瓢業は廿九日原穀の一、東京三十日穀電」岩槻全棚に鉄の

英佛の意見

し蘇人四月一日の脱上する認あった

外海首腦部會合工 回訓案の最後審議 きのふ海相官邸にて

五時より海軍大臣官邸にて外務海 | 駅米局長、海戦艦より山梨大官、 | 大大の下に最後的に伽羅指揮を内示の必要あるので三十一日午後 | 官、吉田大官、織田参興官、堀田 | 形式の下に最後的に伽羅指揮を | 大大の下に最後的に伽羅指揮を | 大大の下に最後的に伽羅指揮を | 大大の下に最後的に伽羅指揮を | 大大の下に最後的に伽羅指揮を | 大大東会部大長、帰戦か局長出 けふ我全權に回訓 閣議決定御裁可を仰ぎ

依りて決裁をなし一日職と主席全職院に發送さるゝ事となつ中の結果常口首相は既定・主席全職院に發送さるゝ事となつ十一日發電》回鵬家は本一次に上陸し上髪海越可を経て若腿

外務省案は

を得る見込みであるが、海軍側へ ない、私の方では今晩中に成業 ない、私の方では今晩中に成業 ない。私の方では今晩中に成業

會見後山梨次官語る首相と

六、二〇一、七〇門

十十日長官より決裁 ・ 大人四、三六一 臨時部 三、二八、五五九 ・ 大人四、三六一 臨時部 三、二二八、五五九 ・ 大人四、三六一 臨時部 三、二二八、五五九

地方費豫算決定 前年度に比し六十八萬圓減少

教員年功加像に成立、二、三〇

増加せるに依り、懲弱六十八萬四に併ふ月瓢増三千七百六十一圓を 支出隊算中 郷常部及邸三百六十一頭の減少である、 會屯事務増加に伴ふ極要。項を掲ぐれば左の通り 新に増加せらるゝ主な

九普刷店、餃子雕圖工作人

五年度關東州

新設 一五、四九九 一五、四九九 金州愛川村分数場新設

選事要等の配例を要する為三十七 選事要等の配例を要する為三十七 選事要等の配例を要する為三十七 一四大連市坊署施設擴張二、一五七 一二層資檢查員待週改

二三人

新に豫定せ

一六道路維料區域擴張及管庫回一六浦助に融する經費は 二、五人〇一人精安出金 五〇、三〇〇一人精安出金 五〇、三〇〇 一五電氣及水道事業 七二、五六五

二大連日本橋小郡校校会・六七、六〇〇六七、六〇〇 六旅順上水道擴張費 三大連早苗小郎校校舎骨に 五金州農業學堂堂 四大迴下購小學校校舎增築

六五,000 OOM, TE 第二十日發』四月一日大通路ら うらる丸船客

「ロンドン十九日愛電」マツシグ る歌歌の艶伝を歌歌時たらしむべいのの は であるが 一般に デッテンス かい とされて居 は かられて居る、佛が英に提示した に は であるか 一般であるが 一般である 一般であるが 一般である 一般であ 一致は望まれぬ 兩國全權の會見物別れ は研究を続けてゐる、この機動稅及獎勵 金に就て政

仙石滿鐵總裁 卅日歸連す

合法的政府樹立

江、西山張兩代表協議

旅の疲れも見せず

五、四四一 一行は千秋戦後所長、植田野衆會 化学時間、水谷敷社 水谷敷社

| 14・後一時自動車で赴鉱陽東郷を | 地域し大阪変港問題について詳細 大阪築港問題說明

電で東京帝大塚樂病研究所におい 東京帝大塚樂病研究所におい 東京帝大塚樂病研究所におい

の革命哲學を俟つまでもない。 昭和製鋼所は 何も急ぐに 一一 関民革命軍の北伐完成によつて 職制改正は皆と相談の上ぢや で、比較許を繰ぶさねばならぬ。 で、比較許を繰ぶさねばならぬ。 で、比較許を繰ぶさねばならぬ。 で、比較許を繰ぶさればならぬ。 で、比較許を繰ぶさればならぬ。

三十日夜行で騒連せる此石百日蔵 仙石總裁の車中談

大に有望 伍堂顧問語る

語つたといふ電報が實際會に入

おげず手紙を出したりてりまったがで手を埋へ品を埋へ所譲続故を 地つてる者ひきもきらず餘程注意 地のと失敗する 本通別でも三日に ●子 ことは新聞で見たが の熟悉化も無う 直接を列車中に発して「似石橋 を受力車中に発して「似石橋 した歌として

出來近

電列車で率天より總裁一行と共中のところ三十日二十時三十分中のところ三十日二十時三十分

述: 大島音市、IRITI 一、 製造 社: 大島音市、IRITI 一、 製造

民政署人事政策

根本的に刷新せん

一日 三田七

方事務所長、松木戦器製長其他官「膨調一行は同九分酘大油に向つた山峰に到船したが、輝頭には林地」 脱端車よりすこぶる元気に挽拶し午後三時八分階の急行列車にて鞍」 民多数の迎送者があった、振載は

好成績を擧げた

女子訓導を養成

關東廳學務課の計畫

が、一面男訓さには一種の受験は 代が製来する事になった際である

7

y

スタ

ン

公園の

お化粧

(ハルビンスケッチの二)

本二五

合より提出せる料金表に左の

五五六〇 OH CH

物、きつね

の主なるものを示すと左の如し、値段が上つてゐる傾向あり、人値段が上つてゐる傾向あり、

委員一行調査

橋敦潭學校長)山

地多謀長 三十日朝來

ると意気込み

▲ 支那料理店の部 その他一品料理、一テーブル 理、一テーブル カア洋料理の部 その他一品学食 報告書 すきやき、よせなべ、ち 行にて京城に向ふ雅定である 行にて京城に向ふ雅定である 行にて京城に向ふ雅定である 行にて京城に向ふ雅定である

聯合避難民會

氏(南京政府代表) 三十 解長 三十日大連より

行十六名 七日長

近く創立大會を在奉露人が組織

4年徒一行州名四日

方だから局内に関係あるのではないかと取られてゐるのであるが▲ をも限らぬ、奉天餐の活動によっ とも限らぬ、奉天餐の活動によっ

下旬

に創業式を擧行

→ 大局の第窓放火事件 大局の第窓放火事件 大局の第窓放火事件

解を求める處あったが大體左の通常の經路、成績、經費等詳細に正常の經路、成績、經費等詳細に正常の經路、成绩、經費等詳細に正常の經路、成绩、經費等詳細に正常の經路、 で率天在留の全震人を意識とする歌合楽歌民會を組織することに し四月上朝創立大会を開き食長以下の役職を選定し書順の序記を記されることに し四月上朝創立大会を開き食長以下の役職を選定し書順の序記をなることに

哈市邦商の發展は

哈

まだり

有望

貿易館の見本市は開催しない

◇小林府立貿易館主事補談◇

して行けるから」と三十五圓で補電器のでに精進せんとする熱

氏等の勢能に校長の叛志で全部就心家もあり、先輩水谷教授、楽騰

柔嘆むし 三五

各方面に

L

〇九

州日安率線にて闘郷の途について製練支配人中山東一郎氏は廿 町の便り

な

10 110

二〇二五

リン、ミユンヘン、ラルッ 朝鮮經由、京都、敦智朝鮮經由、京都、敦智

ばらんん

1110 1110

三五三五

井四〇四〇

四正四正 COCO

五〇 四五

日間當地で花々しく開演する由佐一行は四月六日來率何日から三 氏は廿九日用件を了へ隣院したが大阪府立貿易館主事補小林和一郎

本へルピン間の乗車切符は主催者側 本へルピン職入組合の手を經て日支 のよになり人選其他は商器、満級働 とになり人選其他は商器、満級働 をになり人選其他は商器、満級働 が発係と協議の上決定するが、大連 のルピン間の乗車切符は主催者側 から午前八時より午後四吋と改正満鐵事務所の執務時間は四月一日 店で収扱ふことに司法領事から公田月一日から正金銀行へルビン支司法事務に闘する一切の供託金は

民會評議員の 改選違法 早晚選舉法改正 さる が出席するに決定したれるのでハルビンかられるのでハルビンから れをもつて最終としたれをもつて最終とした

るに決定した

香期より夏期にかけ際染気

in

潦

ハルビンからが藤明委員会員會は四月二日開催さ

傳染病

瓦

本人早くから改正の必要を力設し 事人早くから改正の必要を力設し 事人早くから改正の必要を力設し 事人早くから改正の必要を力設し 救濟金五

他各會此に就職し三名を建すのみ ・ プラゴエ領事能・ビュロー其 ・ 選銭、小師田セメント、商 報告及び整調の件を選し、教術方 演奏金、卅萬圓更生設置事に五十 を要請しあるが大級理事の注意を を要請しあるが大級理事の注意を

日協卒業生

就職略々決定

に官民の主なる者が 川小学校長・州日撫順より

更生會の最後案決定

各校の数は異動は大陸左記の通り

十萬圓を

當局者は語つて居つた

教育界の

小學校長 杵淵彌太郎 校長 中條 岩

前轉屈伸運動器、指屈伸運動器上、下圖浴、座浴、腹邊運動器 と、下圖浴、座浴、腹邊運動器 は全身水治療法。

人側の電圧器師は減緩を招聘に決定して居るられ 原郷入懸希望者は慰校に申込まれ 機能 電気 大阪 始 変式を奉行する、新

實業補習校の

大和之丞浪曲大會

寶者優待割5券

添洲日報

滿洲日報

入學希望受附

て逃走したこと等から察して局の にと、犯罪を流滅するため放火し である。 けてゐる▲俄入せ 四 平 街

吉田奈良丸改大和之

ものが得られないので全く五里物 ものが得られないので全く五里物 らぬか局長に戦する飛行の戦が色 大塚へられてゐるが、局長に関数 大塚へられてゐるが、局長に関数 大塚へられてゐるが、局長に関数 大塚へられてゐるが、局長に関数 大塚へられてゐるが、局長に関数 大塚へられてゐるが、局長に関数 大塚でも、できたと 大は離に部数が自動で侵入してゐ 大塚でも、その現行が守妙で計量が色 東新田県高縣日間郡伊作村八原縣鹿児高縣日間郡伊作村八原縣鹿児高縣日間郡伊作村八原縣鹿々夫職務川野村 しまる行方不明となつた事

用され家庭には姙娠五ヶ月の妻女根標されてゐる、師何人は豫備を表に採掘する大正八年當職を表に採掘がと は底深き泥沼に飛死せるかは底深き泥沼に風死せるか でなり、三十日 く 所以 で と しく 引揚げた 。 最

とりつこと長女はつゑつかある

東洋 とても の製油工場 末に完成 素晴しい成績

東洋一の振順製油工場全操薬の東洋一の振順製油工場等今や完く成りそれ、 主副産物何れも始めの豫定た、 主副産物何れも始めの豫定た、 主副産物何れも始めの豫定 館爐四十基で一日粗油百二十幅四月一日現在油が出てゐるのは 基で百四十順は大丈夫らしい百三十順であるこの調子では

乾燥中で本月の二十日頃から八 炭礦の誌 收を嚴重にする

工事年本二百萬四以外、五年度撫服炭礦の直営外の諸質に出す

き工事完了を欲する為と指定語行力の意態々成り今四月一日から憲統を成り今四月一日から憲統を成り、「単獨人札」を収入しまりという。

で之一戦等の機術を閉断する事となった。実践が協議し四月一日より臨時間之が祭業が協議し四月一日より臨時間 からが注意時季 商名居住者も注意し協力一致成蹊 郷等の撤布を開始する事となった 弱むる機にせられたいものだと 地畔に配し二層種の類る農壯なもであるが、同浴場は玉泉館西方のであるが、同浴場は玉泉館西方の

映畵觀賞の夕』

あす午後六時から公會堂で開催

度量衡視察

金 復 器 使用狀況 観察の 昌め 明二日 量像 器 機 医 所主 出高 概 文 夫氏は 度

通りまで

大時上か午後四時まで土曜日は午前 るが郵便局の現金取扱時間は午前 るが郵便局の現金取扱時間は午前 執務時間變更 本七日午後一時より同三時まで被 山醫院にて▲區域は鞍山、千山 西公學堂にて▲區域は鞍山、千山 市公學堂にて▲區域破山、大孤 山 如く実施、保護者及び義務者附添、保護出際祭製管内の本年間足期春季 種痘日割 七日より九日迄

前十時より午後三時まで | ◆四月十一日 | (本国域験山、大孤 | ◆四月十日 (本) | (本国)男子 ▲四月九日 (豊間)中等學校講演依り行ふ事となつた ご道應其他で調

ん浮いた話しが二つ三つ

大和之丞浪曲大會 等 二 國 一等 1 國內 等 二 國 一等 1 國內

新義州で講演會 文語家の小酸明温との喧噪を につひ近頭飛び出した 全の喧噪 につひ近頭飛び出した 全の喧噪 を福して艦蝦夷を用とか罪なお 種を福して艦蝦夷を月とか罪なお で表して艦駅であったかは踏さん の御想際に 本 東側の 契徳 一 可愛い 手傷つたか而も五十がらみの響了 が三十後家は何とか陽氣の加減も ◇――◇ 天鉄竈とかかなが

日沿 會 百程 三 日(瓦房) 一程 四月一日(遼 特等二圓、一等一圓六十錢、二等一圓二十錢、一等二圓、一等一圓、二等 日 (瓦房店) 滿 鐵 社 會 課 懒 與 重 部

大に宜傷しろ」との事で、翌人病等に特効があるさらだか智つてリウマチス、神経痛、智つてリウマチス、神経痛、身體に鑑り付けてゐる、泥浴

新設の泥浴場 醫療室から醫師まて專屬 近く湯崗子温泉に

保稅品手續

代理取扱廢止

空前の大異動 白髮梭長外五名更迭

店、磯西鵬導は四平衛、小野寺女 き一度歯縁五日正式赴低の簡 と は茲二三月中に競夷されるものと 見られてゐるが線鑽小壁校で窓■ 等より各一名宛梁低し、数墓出外の大奥鵬で五人の甦近が確定した の部表瓢瘍は三十日母紀で發表を のお表瓢瘍は三十日母紀で發表を のお表瓢瘍は三十日母紀で發表を のお表瓢瘍は三十日母紀で發表を のお表瓢瘍は三十日母紀で發表を のお表瓢瘍は三十日母紀で変表を のお表瓢瘍は三十日母紀で愛表を のお表瓢瘍は三十日母紀で愛表を のお表瓢瘍は三十日母紀で変表を のお表瓢瘍は三十日母紀で変表を のお表記の音が表記を といる といる はいました こと はない から はない から はない からは いっと はない から はない はない から はない はない から はない はない から はない はない から はない から はない を既し荷主自身が手續を属す事とたが、来る国月一日より一環に保政品に限り連帶電物と同一たが、来る国月一日より一環で取扱つてあたが、来る国月一日より一環を開する。

新義州米穀

に現はれ終拶を交した に現はれ終拶を交した 仙石總裁通過 分金州道の急行列車にて登

▲ 木谷閣才郎氏(郷家屯電燈及司 支配人)事務打合の国出連旁々 一十八日 来金即日崎遠 二十八日 果金即日崎遠 上打合の第二十八日出連 大打合の第二十八日出連 地打合の第二十八日出連 地打合の第二十八日出連

なり際長より安東街議宛通知を登

は電分現狀の壁と決定せし物様でいる船道された大連戦論(郷 込んで居る倫滿機橋裁出那への無 能は見続き猛運動を行ふべく意気 能は見続き猛運動を行ふべく意気 で居る倫滿機橋裁出那への無

製鋼所運動は 飽迄繼續

同會講師中山貞雄氏其他である

龍) 活動寫眞公開(世

奉天問屋筋の倒産で

綿絲布界賑ふ

東

版氏は離て離表を提出中であった が慈々懸許され、其後低に劉國銓 所人)が内定し一開日に愛表さ

大豆混合保管三月五日より音長線下九歌

吉

計が任命された、商公安局長果郷 同氏の後任に行政科額外科蔵郷職・ドラ 省會公安局督察長尹保禁氏の後来古電影順失火の際爆光した古

關係者更迭

千山の東北汽車公司では 容車二毫及び貨物自

動車二豪で

での自動車演路を造るべく計量中での自動車演路を持つて自動車道路を千山まり銀道沿路を千山までの自動車道路を がっているのが、新楽子

日(大石橋)

管に委託取扱は從來と變りはない時主の希望に依り到濟地の混合保 林管は出始り一段が称の三郎で取扱つ

★十七日午後一時より三時まで 1日 一十八日 | 上級西へ思堂 一十八日 | 上級西へ思堂 道路新設計畫

満洲開發の鍵鑰

昭和製鋼所に關する私見

他の委員会は九萬

會に改勝され、一切の戀襲化運動和元年)の珍領ドイツ際製化変載

純植物性食用固形油

スス脂の時代

三大特徴/消化率最大 西洋料理、和学を賃 の品であります。 発養債絶大 フライ、天ぶ

値は硬化肝油に次ぐ位で永久變質腐敗しない運動水上りがカラットとして手際よくへットやラ出來上りがカラットとして手際よくへットやラ出來上りがカラットとして手際よくへットやラーの料理にお試し下さい。

長間へでなく、反獣に下から上へ の難化運動の實行は、政府から

しく云へば無漢的管理を る最初は經濟的操作を試會の內に 次の如き小委員會があった。 一、原假計算小委員會 一、原假計算小委員會 それが一九二五年八大正十四年)
する場め、新に獨立して經濟設計
中多場合が生れたのである、此の
理多域合が生れたのである、此の

闘たる農薬技術管理局について説 終りに職権総済管理局の部助機

雅算制度委員十、出版委員

を示したりしてゐる。銀行事務の を示したりしてゐる。銀行事務の を示したりしてゐる。銀行事務の を示したりしてゐる。銀行事務の を示したりしてゐる。銀行事務の を示したりしてゐる。銀行事務の を示したりしてゐる。銀行事務の を示したりしてゐる。銀行事務の を示したりしてゐる。銀行事務の を示したりしてゐる。 地の管理制は最初は農務省内に あつて農務技術の改善を目的とし るって農務技術の改善を目的とし をうけるやうになった、共後昨年 をうけるやうになった、共後昨年

てその活動範圍を蹴らし、將火ド

質つて卅歳の時睡別し線からない。 の呂が嫉妬しぬに数千元の沢金を

がであります、世間が矢くに不敷が緩したのは一般情民よりも満縁を、ノーマル状態だと信じた 着気を、ノーマル状態だと信じた のは一般情民よりも満縁

第のみが聚た處に整成脈があった 気風にもまれて居る間に、端鏡等

といった意識の芽生えが、 で て別に愛の集を作ることになった。 が、宮の院への金も減る一方、周 が、宮の院への金も減る一方、周 でもよびる一方、周 でも、 では毎日旅館に出動といふので報っ

御相談に應じます

怎話六五四四番地大連市兒玉町四番地

鍍業

所

鲜满 總代理店 餘社

商

會

西洋家具 室内裝飾

設計製作

三数島町市

織物敷物

五

引渡條件委員會

この帝妙な名稱の委員會は一九

快談逸話

新刊批評…

品川洋行

其他色色

大連三九五0

活

版

石

3 美つ

3 <

味さ

高しり

あ 食 か

将る

に級

に油

オフセット

地格統一といふ狭い範疇に限定すに、標準化の必要は能に工製品のに、標準化の必要は能に工製品の

東亞印刷條

大連市近江町

复話 (七) 九六六

関に流れて来る者とは思い。 のやうに各方面からの利気 のやった。 概を興へました。唯其だけ此条事情は、滿鐶の事業のみに革命や、北支那の膨脱といつ

今や南浦線の經營を製

ンの支那法院で

毛糸

毛織物、

絹物の洗

濯に

高砂工業

會社製

(マルセル)石設同質の仮良品にして使用速つて帰便効果倍めて肥大なり

最モ高評ナ

長

備洲代理店 中 络酒屬代願達完

缺ぐべからざる必

需品なり



代萬家御

小菊褒海 紋 白 五 四二十二 二 五 十 十十五十 上 经 ■ 後後終 鐘 鐘

瑞穂の

千早振る遠き

前門正場市町濃信

校の双が半年使へる

カの比

"VALET"
Auto Strop
Safety Razor

自動品安全

ナク で 101 製 で 101 製 で 101 製

安全劇

簡

便

經

濟

製造元大連油脂工業株式會社食料雑貨店に有り□

七〇六九

独独

四合有

NEW RICE TO

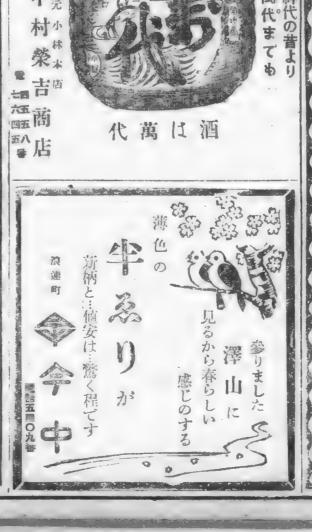
帥經痛リウマチに 外用

軍人後!! 代理店 連鎖商店の選局、日衛堂業局

沅

仮志醫院

産



國は萬代まで



ち母さんがベランダから下物を、ち母さんがベランダから下物を、

丁度大場が非常な男で自分に近 に地上に落ちて楽ました。 に地上に落ちて楽ました。

ユー」と併ましたの数ロヘーニ

立が来さりだから――」(をは ・も霊郷などして。早く迎きてペランダの干物を入れて顔脈ーダーランダの干物を入れて顔脈ーダー

常市立病院長洲鯨鹿一博士の肌

たるあの僕の太碳と鏡と如雨露

丸藤と竹との

「お母さん」関はもう一度お母

ごろごろ

さあさ

ごんごろ ざあざ

入れてある。姿が目に入りまし

照茂

お家出

相々種

汚染拔きや繕ひもする

染物屋さん

ち下げた着物は

やかだつたっ

舞墨から京都市中を見下

もお見頭が良く出來る様にとおが やいどうこう

ん、築坊と書い

父兄の方に申上げたいことは應用

供は一般に新らしいものを

端に喜ぶ

九時宿を出た三條大概をわたり九時宿を出た三條大概をわたり

て一緒に喜んでやり、それと同時

喜ぶ時には子供の無持ちになつ

心の留意をしたいものです。世の意気込みを失はしめないやらに細。

外流液な人もありますが、子供

名所舊蹟を訪ねて

そいろに古をしのぶ

照

時こそ 敷検、家庭に於ては子供を も、喜びで一ばいです、この 心はもう喜びで一ばいです、この ではなり喜びで一ばいです。 この

◇彌生高女母國見學團通信

A

運動場には

(可認物與顯置三方)

此の意氣込みを 顧りさせた

をつけさせれば自然は緩もよくなをつけさせれば自然は緩もよくなをつけさせれば自然は緩もよくなるといふやらに考へることが出來

キマセウ ヨー大手ヤン ハ ソレバカリヲ キク ブル ヤ チンパンデー ヲ タスケニ イホイヨク ハシリツヅケマシタ「ヲデサン ハヤ大手ヤンタチヲ ノセタ ジドウシヤ ハ イキ

ウシヤカ

シヤ ハ ヤシ

ヤシ ノ キ ガ ー

トコロニ ツキマシタ

大塚戦略に

不用 品店價買入れ御報次集会 大谷商店

七八九三番へ

高僧買受御報多上

変町四丁目 変町四丁目 文 光 堂

安無服の準備有日本橋際電話三五八四楽

ツテ タスケニ

ユクコトニ シャウ」 ヲヂサ

クレルノヲ

大チャ

モウ

ウ

方

1)

(67)

UN

ラル

畵 作

賣館前北に入る。 音樂陶解化場 ・大連岩代町 ・大連岩代町

チ

ニシテキマス

と同時に先づ智恵しなければなら 子供の健康

0

野から金融寺へ向ふの今より三百 たたところのお庭へ一歩を入れるやたところのお庭へ一歩を入れるやたところのお庭へ一歩を入れるやたところのお庭へ一歩を入れるやたところのお庭へ一歩を入れるやれる中へ 私共の日からは思はず「あ 立てつゝとうくと流れ、治はそ

の上をすべつて行く。

が出来ます、この他少し襲つたも ことが出来ます、この他少し襲つたも

のでは榧で以て普通の

椅子を作

波が立ち、池の中には、ひ鯉やふあり、松があり、水はすんでさい なまでが続いであたっ 心に映った金閣寺! かっとしてゐる。すべてが美しいがからとしてゐる。すべてが美しいがからとしてゐる。すべてが美しいがからに對をふかないとけつて、ついからとしてゐる。すべてが美しいが

など、天々特別を持つてあるものがあります、解待子の良否と云ふものは外見からでは少し見分け離して、根本は際に

電ク

ムラがなく白く何

を間等における一石一木すべてのものには歴史がこもつてゐる。 義補のお茶の水、お手派の水等今 水がわき出てゐるのも面白かった からとしてゐる。すべてが美しいからとしてゐる。すべてが美しいからとしてゐる。すべてが美しいからとしてゐる。すべてが美しいからとしてゐる。すべてが美しいからとしてゐる。すべてが美しいからとしてゐる。すべてが美しい 太婆、双ケ魔など、再び車窓に眺 つた。

様などの吹いてゐる谷を歩いて清 繪話を見御佛をおがんで、高い水寺に上る。 められる。四時祇殿の石段を上つて八坂神社に参拝し、丸山公園に

のやうだ。 東寺の場、本願寺の屋根、目の 東寺の場、本願寺の屋根、目の 数分持ちが悪くなります。外離から見得る監としては、態の整方が、中であるかないかと云ふこと。これは籐の響ぎ目の所で丁寧な仕とれは籐の響ぎ目の所で丁寧な仕を安全でせう。使用に吹しての治が安全でせら、使用に吹しての治している。 でも上つであるものがよく、白いと云ふのは籐を贈す信で、瞬すとと云ふのは籐を贈す信で、瞬すと の持つてゐる成分がなくなつて、

ラック位をか かけて置り日向にばかり出して置きますとり日向にばかり出して置きますと

北側裏北原印書

毛皮

五七七 を 大連市響城町五八 南海営 智山 大連市響城町五八 南海営 智山 大連市響城町五八 南海営 智山 大連市響城町五八 南海営 智山 大連電域町五八 南海営 智山 引越村物の

通的大市連大 店支七又林小 一大一六次代表書 南 小 身 原 局

電話ハ四八〇番

古着 貫入御報参

貸衣 医雌素用

在撮影及現像域付引延し
電話ニー五九八番へ
電話の個別は迅速で規 (現) (全) (日本) (東京航会台際所電七八五〇番 原来航会台際所電七八五〇番 原来航会台際所電七八五〇番 原来航会台際所電七八五〇番 原来航会台際所電七八五〇番

金

大連市吉野町ニュ 野中醫院 戦マッサージ院 お

前門正場市町濃信

佐志醫院 敷島 食道樂

統後屋類店





すますらしい、そんな意味でか残骸患さんは非常に少い、下の方に「裏門餓補」といふ看彼が出て居たつけて居るのは支那一流のしみぬき法である、よい藩物はかうして油やしみだけをぬきとるだけで癥板ではない、しみぬきと残ひ直しをやつたものを乾して居るのである。白い膂の様なものをべたべ れつくろひ致しますの意味である。 にして記念宮属を撮る。川にそつとがすぐ知れた、整食及脂を背蛇とがすぐ知れた、整食及脂を背蛇とであることであることである。 北野ステーションから電車で嵐 ・ では月標を渡り中島で雪色。 ・ では、茶店から一 ・ では、茶店から一 高島田のお娘様がシヤナリ

春の部屋にふさはしい

籐椅子の

各學校の

急速町一丁目裏通 日露出た六六

大悲閣の下から舟にの

られた機につ

(三月二十日夜)

すから注意すべきでに、以上のや りさへすれば、十年や十五年位売 りさへすれば、十年や十五年位売 分持つものです巻きが借り切れた

高級住宅脚門

清水焼きの行列する故、あれも

をの第内を一類する爲めに如何な 家具が宜しいかといふことになる と、最も解散で手製に揃ひ、和室 と、最も解散で手製に揃ひ、和室 ざんなのがるいか

さんを呼ました。 × × × 見てるました。丁度優が熟のあれ母さんは僕の額に手を當てよ 修椅子のお話 を少し致

籐の皮を剝いだ芯で作り、 けいだ芯で作り、色をつ、籐椅子の普通のものは

大藤と竹との 中間を行って軽木を用ひ、それに腰を従いて、難り方に趣向を疑べたものが出て来て居ります。それは恰や鱖と違ってある程度以上曲鏃の強い

日本放送局九州 支部嚴尚演奏所

新學年

李

ド天良恵面り

電話ナナラサン

在皇生花

取扱

取扱業樣

牛乳

题为調剂

藥剂師··友田莞勵 ● 結.6243 香

洋堂菜局

間中場廣西·福滋常·通西連大

性病。報告海疾

以來上京中/ 號先日 蘭連 近場前泉宮酒店橫二軒目 宜 運命鑑定

李言是家 四十七番地 大野商店 大野商店 大野商店 计家庭常用能能及び

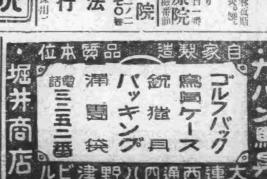
科毒 器档 淡皮 阪

落音器修繕は 専門のヤナギ

確正実確

迅速

洋服類 美



事になります。 戦方はつまりに は観彩上、何等の効果も持たない このなりと、常然、二度目の総修

職を行ったのかもしれない。そしてを知ったのかも知れない。そして

「戦方にとつては質に御不幸な事 白根辨造の悪魔のやうな疑さは

女はそれから後、二十年近くも生きてるたのです。世方は、老夫人の死亡配けを受附けられただけでれたに他歌の手織きはとつてるられない。ですから、先夫人が生きてるた以上、當然、二度目の総版 た事とばかり信じて、又他の夫人で費方は後の女が歐洲で亡くなっ お出来になったのがあの花子線で と嫦娥された。そして、その中に ところが亡くなった筈の先の ねっこれは一つ質面目に御相談し 龍三氏はそれに蘇して何か答へようじゃありませんか」 **人に沈歌を守つて行くつもりです**

をの時である。突如、不思慮な 今迄、煌水と輝いてるた電燈が りを消えたのである。 極度に極き難したの 第三氏も思い 人々が口々に騒じ難と、右的を

(日曜火)

病药

恐ろしい事態を、龍三氏の耳に吹めででもあるかのやうに、一針一

B

故意か偶然かし、

るのですし

あ」、それか照隆の張き以外の

ある、何と

めででもあるかのやらに、一句一で、暗黒な、盟魔の世界の使はして、暗黒な、盟魔の世界の使はし

過食、或は過激なる運動、精神的の過勞を伴ひ 心臓衰弱を來し、又近代生活は往々、美食、 そのものに病氣がなくこも、給を重れば、自然 が健全でなければなられが。困ることには心臓 な臓器は心臓である。長生するには、第一心臓

職三氏は、今や悪夢の中を彷徨 してあるやうな無寒味さと混惑を してあるやうな無寒味さと混惑を たといふ微凝のもとに、目下姿を たといふ微凝のもとに、目下姿を たといるで、それを殺し

度方の正統の後継者といふ事にな がおありだつたと承つてゐますが がおありだつたと承つてゐますが

生命のある間、不断に活動してゐる一番大切

東人こそ、最方の間の奥様だつた 今パリーを見がせてある疑問の死 今パリーを見がせてある疑問の死

の國の所謂、二重結婚の罪を犯さ

藤幾久造畵

溝

正史作

突然、後の群後になって、一覧高く、それは確に死の酸であった。と、思ふと、何人からき渡った。と、思ふと、何人から背違のさま龍三氏の手に何か振らせた。何か臨い離長いもの――

00000000000000

白根解造は繰返してさら低いた

はありません。お家の際ですが、 花子臓も洗津上貴方とは全然親子ではなくなるのです。つまり、花子臓も洗津上貴方とは全然親子をはなくなるのです。つまり、花のはなくなるのです。つまり、花のは、二度目の奥様の私生見ー

心臓を強くせれば

長壽が出來ぬ

優しい花子が、人も忌む私生見、花子が私生見――あの可憐な、 ある。何といふ事だらうの

き込むのであった。

2、心臓は自覚せぬ事が多いだけ、非常に危険で 出るのも心臓病の光候であるから、寸時も早く にも息ぎれする、或は物に驚き易く、空ぜきの 一寸走つても激しい動悸がしたり、少しの仕事 時々キリ人流み、又は緊附られるやうに感じ悪いこ思ふ時は、既に手握れの事が多い、胸が 從つて、心臓衰弱を一層早め易い。

切らずやかずれ根を的か

0)

んでなるるを母楽

確實を惟效を有する丹平で心臓丸」を服用するこ 安眠をするやうにし、尚樂師療法として、最も 酒、紅茶コーと等を命し、便秘を避け、努めて な勞動を避け、榮養を議取するは勿論、煙草、 心臓病患者は、成るべく精神的の過夢、過敏

動い人達は、一刻も早く服業して、長禱を完了 ことは實に不思議で、心臓病者は勿論、心臓の 活激ならしめ、其疾患を根本から快治せしめる する基礎を堅める必要がある。 丹平一心臓丸」は呼吸作用、血液の循環を正しく



A TOTAL

大連市岩浜町三番地 大連市岩浜町三番地 大連市岩浜町三番地 大連市岩浜町三番地

中央公園派樂門停留所前

電話二十三二一一番地

春

迟

をはく信じて、発と頭上げもしな た、今迄は、何かの即連ひだらう た、今迄は、何かの即連ひだらう 強く龍三氏の腕の中に顔起して來かつた子供に魅する疑ひが急に根かった子供に魅する疑ひが急に根

ではし、春日さん、何もそんなに、間心脏なさらなくてもい」のですころ知つてゐる者はゐないのですころ知つてゐる者はゐないのです。 おったいも、或は子際が少しは知つてゐられるかもしれません。けれど、それは何の證據もない話です。 ねお分りですか、總ではこの書類

白根雑造は突然、改まつた口調にかいってゐる事です」

「然し、この書類とて、たいていまれる。そして、かく言ふ様と鑑ります。そして、かく言ふ様と鑑いまになります。

經福昌公司自動車部販賣所

· 强良 白 米 多少に拘らず御用命願上ます * 海市書籍門』

優

秀

用; と

2

廉

價"

0

三重

志摩洋行

電話(聖」於

格安中古品在庫 クライスラー・デソ リムス・其他各種

報 日 州

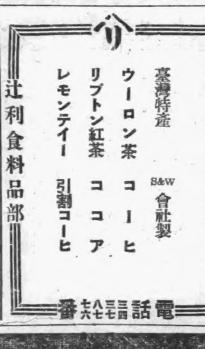


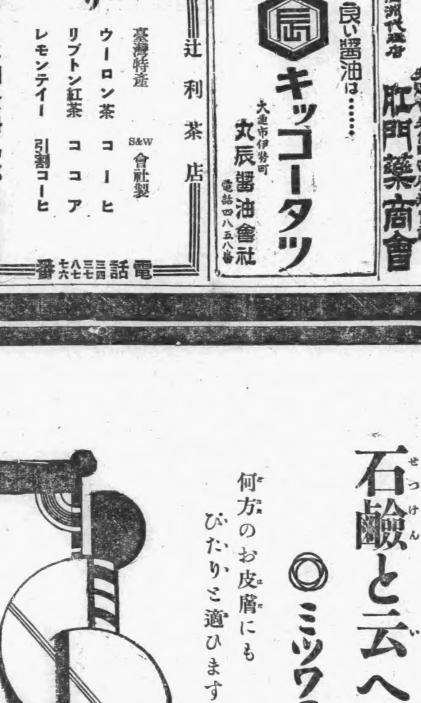
機能を振興するに努めねばなられる 心臓衰弱の兆候を知り、類勢を挽回し、

こが肝腎である。

會商平丹蒙 壯

ウーロン茶 リプトン紅茶 臺灣特產 レモンテイー S&W 引割コーヒ 會社製 1 T





方の

お皮膚にも

〇ミッワ石絵

ば

ひかりこ適ひます

(手切品商) 商村 店商村西 1.

(六)

小探說偵

(52)

三星特製 是非一度御試食を! • 三星食料品店

月四

私しゃ備前の岡山生か

專門家傳藥

定價七日分貳円、十五日分四円

酸素瓦斯

或

り是非御採用を乞ふ低廉、輸入防止の最適品な施工簡易、品貨優良、値段

3.7

品 Ħ

◇付、鑄鐵管、鑄鋼、鑄鐵並真鍮鑄物、

社式

あ →鐵橋鐵桁、 大連機械

鐵貸線路附屬品及信

滿鐵指定品

絕對保證

ラ

四

產 石綿入アスハルト練製塗料

幼兒にはマ 絕緣、 途料 金屬屋根防水、防錆、耐酸 陸屋根地下室防水、雨漏止

滿洲總代理店 **建大野元商店**



世リ0・10 0・10 1・00 11・00 かない 100100100100



店商屋見丸〇京東

一大戦の不動を三番でする。 を対象をは十一一が、 を対象をは十一一が、 を対象を対する。 が動きたけかけて、 を対象をでする。 が動きたけがでする。 があるだけがでする。 でする。 があるだけがでする。 でする。 です。 でする。 で

ダブルに敗る

◆一五龍門では 東に乗るときなど「ア、お世話に なったのう」と練裁は丁寧に帽子

の工夫一名観光の軍傷を負ふた 二名無傷を負ひ附近で架橋工事中 | 一つけ大へん喜ばせた、珠に安東ホースの爺さんなど徳親の上機敏に

『大阪三十日愛電』午前十時半頃 郷市の日本航空権送船究所のアプ 畑市の日本航空権送船究所のアプ 中水上側が大阪市上空を飛翔中、 中水上側が大阪市上空を飛翔中、 で、機能に大脚し搭乗者

にも自己の宛名を明記して下さいたより承諾返信します、往復はがきには必ず返信の分により承諾返信します、往復はがきには必ず返信の分に、大清順等ができる二日までに官製往復はがき(一人一入場希望者は來る二日までに官製往復はがき(一人一

海軍協會支

大連海務協會

課滿洲日報社

満鐵協和會館において開催 來る五、六兩日午後七時より

三十日夜歸任した他石總滅は途中いろくと新聞紙上を賑はせて來たが、安東ホテルでも五龍幣温泉でも女熊や女中に「ホントに好い

す總裁として非常に嬉しがらせた

道頓堀河に 飛行機墜落

(一) 10日里有第三百)

五名重輕傷す

對稻門二囘戰

日十一點十にて影響中壁の試合は一十一點十にて影響中壁の試合は 神態致一宮の試合は総局ニアルフ
『大阪州日穀電』選携野球第一日 靜岡中學勝つ

球職二紫一の接戦で甲陽勝の節野 神港一宮を破る

三田雪辱す

木田

マート では六十駅の旅館に百名内外の今では六十駅の旅館に百名内外のりません。 この既能か今一とする。 この既能か今一とする。 この既能が今一とする。 このであらり、 御妓を記してあらり、 御妓を記してあらり、 御妓を記してあらり、 御妓を記してあらり、 御妓を記しているためであるが、 昨

きのふ奉天驛の椿事 尙熄まず 日毎に寂ぶ

ところは壁に 動製を生じた位で大ところは壁に 動製を生じた位で大ところは壁に 動製を生じた位で大きず、伊東製製造では人心の 腕端 を防ぐため 東大地野県では人心の 腕端 を防ぐため 東大地野県 が発所の 愛 中央領象派より石川技師が東東した来ら隣に襲はれてある伊東町は人の窓前に襲はれてある伊東町は人の窓前に襲けれてある伊東町は人の 來る地震の度毎に戸外に飛び出し

人以上の入場客あり日に一萬圓位ならば三、四月は書き入れ時で千

夜母デン(***)長女ニシ(**ン)次女ミ 社に於ける四ヶ所のコ腺 郡等質村常谷秀 (**ご)は三十日 ショックを

親子心中

到る處上機嫌

印象を刻付

記者連の無遠慮な質問にも―

様職的勝和を計り運動精神の發揮 せしめると同時に全線補当社員の ・機底普及

福田博士依然重態

薬店にて販賣せり

學校(英語師範部(夜學) 百名

越後屋

繁留中の独丸にしのび込み、船長でした。 できたまる廿七月午前大連稀炭壁できたまる廿七月午前大連稀炭壁できたまる廿七月午前大連稀炭壁できた。 兒童英語學院募生

の六科である 羽衣女生修學旅行

を日とませ、水記洋行

大連神計月大祭。大連神社日次祭。大連神社では四月一日午前十時から月次祭典を執行するが、當日は一段参 羽衣女學校三年生女生二十三名は島崎浩勝教諭並びに末村戦事等に別率され卅日午後出観天瀬丸にて野津に向つたが、約十日間の豫定で天津に向つたが、約十日間の豫定

れてあった海鰕丸に侵入し、船道れてあった海鰕丸に侵入し、船道が大きの足で同じく附近に緊閉されてあった海側丸に侵入し、船道

うへ場所物内を逃走せんとしたが記より五十餘関入り避日を窃収の

もので、身間と共に一件書類を州され、つひに前記城、を自由した

昨夜昭和園において

市民大會を開く

政を糾弾

松林見學團 卅日東京着

伊東の地震

軍東京三十日發電】大連松林小學 を より上野職到養今三十日あこが れの密都に上野公園、建設会、泉 の一般に上野公園、建設会、泉 の一般に上野公園、建設会、泉 の一般に上野公園、建設会、泉 を とめまぐるしき見襲をなし地下 五種競技を 一次豫選に 居るのに加へて、生活 郑賀郡赤津村字原宿山井蓋四郎(* この世を悲観し弦に親子 **一十一日愛電』標木縣下**精神錯別の男

來る七月二十日奉天において

本社主催の壯擧

回大會を開

ショックを瞬

は殆ど は見られぬ有線である。又治臓谷大連本 ルに戯れると云ふスポーツならで

カー日海務局への情報によれば、 原発流行と共に强減機役を實施中 原発流行と共に强減機役を實施中 であったが、この歴やト下火となったが、この歴やト下火となったが、この歴やト下火となった。

据替口座東京一四一三番 創業後十年 日本信券月報報・八弘書的四號) 信券 問屋日本信券月報報・八公書的四號) 信券 問屋日本信券月報

大學 法常部 文事部 文事部

頃のひろ

を助成せしむる目的を以て能々来る七月二十日奉天に於て滿級計會 第主管の下に本社主催で第一回滿 第二 合方法等は追つて發表する 中で依然 五態である

「東京三十一日 頭電」 原應大學病
日第三神士の容體は今朝十時、温
三十七 度然、脈搏八十四、呼吸二

軍樂隊大演奏會

北大理學部の講座

関節は四月一日より開校するに決 定した講座は 一、化駅科二、関島科三、加限 質科五、植物科六、動科二、物理

图費四千圆6月8日出發

百日

詳細は最寄ツーリス

吾

西黄

人首所住

催 ジャパン・ツーリスト・ピューロ

満鐵體育ボ 満電目脚車部では黒石礁、小平島 間のバスの料金が提來日本金三十 酸であつたのを、來る四月十日から小洋二毛鏡に値下げを斷行(子 供学額)すること、なったが、太 妻子代(こ)様マサヨ(ま)画へよ)回仕込材を輝つて長男ルー館(ま)回とは三十一日午前零時年ごり突然 ス料金値下 日本選手優勢

佐か(日){六ーニ]リチャード 中断(日)[六一四]プラウン(加奈陀)

| 本ノルル十九日沙電|| ミッド、| 本ノルル十九日沙電|| 東京版大會第二

風紀嚴重

布井(日)[六一二]マックエルヴ 作牒(日)[六一二]エニ(加州)

たが、日曜祭日には特に力幅を入風すもの人収締を行ふこととなって、日曜祭日には特にてこれ等風配を組織してこれ等風配を 中心として正明年の如

沙理科大對滿

選手一行を迎へいよく一四月の関大では東京文理科大戦ラグ メンバ 決る

清大伊濱小鳥森花楠牧林仲吉小山 水迫坂口林坂野田井瀬 田 庭坂岡 大田道小鳥森花楠牧林仲吉小山 たったが、そのメスパーは左の如たのたが、そのメスパーは左の如くというに終て難べしき試合を行ふこといいまして難手一行を逃へいよく、四月

钱进时四丁目 巴瓦西大三号

昭和五年三月十九日
昭和五年三月十九日
と相成候につき同氏に開する一切の法律問と相成候につき同氏に開する一切の法律問在大連蔣旭莊氏の依頼を受け常任法律顧問

食 00

8 界各國酒類 五名流の神 東京風菓子謹製 各 地 名 のも方目 子雨きそ噌

望遠鏡、 活動寫眞映寫器 理店 カーロウイツ商會 元品ピルデング三階 顯微鏡踏

炳重き西園寺公 櫻花満開の春をよそにして

近三 木(日本)

はル除所目にも美しい光景で恐怖った、京城でキーサンの哀調を含むたどのの悪歌情緒に涙を落したと

どと記者服を遊覧する上継載で、ばかりは「もう質問はないか」な

正義の總裁、人情の総裁、

暗影に覆はる興津町

スープを摘つて「結構、これは美十日夜などは東京から取り寄せた

000

P

中

4

・ 市民の反感 を買ひたる ・ 一般は茲に之等市當局乃至市會設置 ・ 一般は茲に之等市當局乃至市會設置 ・ ・ ・ ・ 買ひたる

の出演ある筈で、場合によってに 数の市場がで、着をの演説がはっている。 がでは、常をの演説がはっているなる。 ができる。で、場合によっている。 ができる。で、場合によっている。 ができる。で、場合によっている。 ができる。で、場合によっている。 で、常をの演説がはっている。 でもなる。 で、常をの演説がはっている。

市民の反感

はい解放、北村、中西三海土、滑 とい解放、北村、中西三海土、滑 りの教護を受けてある、三十一日 重態に降るまでは従前の四十度位 に相撲する高熱に冒されてあるに

表 に別形を造ったのは大正九年で坐む 向の腰かな日太間に好きな淡彩を 中 向の腰かな日太間に好きな淡彩を で動かにこれを樂しむのが燈ど で動かにこれを樂しむのが燈ど で動かにこれを樂しむのが燈ど であった、 満聞といふのになにかなした間、

老公一下賜

北の清見湯を一時のもとに見晴天津神徳三十一日發】殿公は坐 果物、生花を

かいいいでは白く大きな

消ろのやりに繋がつた目で大きな 時、彼は土無色に離いろを變へて と、社會配を何線なく一瞥した

の需使態はる

各

五

ŀ

力

フ

ヱ

B

影勝の地を占めてるた。

瞬前から自動車を配つて犬吠に向

総にはいってる

配を貰つて置へ下してるましたの――」

大連案内所

0

は

とを思ひ辿つてゐるのだった。

へしながら、いつまでもこんな経三は書物のページを無意味に

で忘れてゐたわ。まだ壁んだまとで忘れてゐたわ。まだ壁んだまと

緒に廐瞰の片隅に朽ち

けやうとする彼を、夫人がらしろの歌選で一緒に出られなかつた。歌子歌を突つかけて裏門を出か

職へはさら大きくはなかったが 美しく瀟洒な和洋形製の趣物で、 美しく瀟洒な和洋形製の趣物で、 後と左右とには懸な松林を持ち、 後と左右とには懸な松林を持ち、 後と左右とには懸な松林を持ち、 で、 大洋とを見ることが出来たの右手 大洋とを見ることが出来たの右手

まだダ艦は来なかつたが、ほのあかいダ映は大ぞらの高みにあつた。いくらかだばんだたそがれが 意黒い波の上に漂つてゐた。

一天堂主風呂崎

された外形をひろげた――。された外形をひろげた――。

された夕形をひろげたー

戀

地

(87)

[程] 17

度1 [津]

上

莵

吉

31/2

海気地なしがあるのだ。そして、 一とこの國にも、僕のやらな して、

たい飲みものを飲んでから、 かたい飲みものを飲んでから、

東京神田で東京神田で

顧甚子金 士博学器 第位八七通西市進大 間中通車電場高西橋フキト

借一六六七點電

しないか なまけてるたら問題して

う鬱をかけた時、 た後の言葉にいつはり

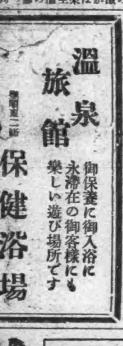
練子が機能の腰椅子から彼をかれ、いいでせら?詮さん」 と同時に、一種の高し と同時に、一種の高し

回時に歌説服の大動は!

神室料 経験 三の 和食の外に技術優秀な 和食の外に技術優秀な

あなたにも落付いて たのだつた。 監三はその見出しをみつめたま でのだつた。

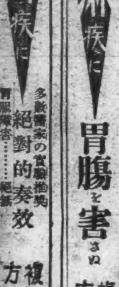
あいくらか出来るか







みやぶの







日本英會電大連出版

が風い 電話記記記書









代理店 松/浦/六船大會/社 代理店 松/浦/六船大會/社 大連加賀町三〇 電六一一七·三八五一番

大阪7回易株式會社大阪7回易株式會社 大阪高島株式 電話三二五大阪高島株式 電話四二三大阪高島株式 建市山駅

構以吉野の甲間構工

酒は伏見の高級錦酒

阿波國際

||阿波共同汽船

达大

-ゲージグラス(水準計用硝子) 多小に拘らす御用命を願ます チ 2

墺國リヒ・クリンガー倉社製 ク 東京文化貿易商社 かり ット シ(水 じ

屋質 0 金融機関の場合は若狭人質の場合は若狭人質の場合は若狭 貸出勉强 弊店の特色

子宮病

簡便なる

3

大評判の名物 秘密嚴守 大型 第700 / 立长 大型 第700 / 立长 大型 第700 / 立长

日下歯科医院

例受神質響名會環境各款

ンクイエ

数辻利ビ

番六七七四・七八三三話電

特約店及薬店にあり

五九五 堂

科兒

模猷三町野音市建大 院医原桐

一九二四語電

8

P

爱酒家

ン

か

本側の出現に幾多の惱める繪人

「大阪神天王寺」の新は世界的に認めらる

「大阪神天王寺」の所は在来の楽に送ばする。

「大阪神天王寺」の形は正文をは、大阪神天王寺」のがは在来の楽に送ばする。

「大阪神天王寺」のがは在来の楽に送ばする。

「大阪神天王寺」のの時日に最安全に、大阪神天王寺」の所は在来の楽に送ばする。

「大阪神天王寺」のの時日に最安全に、一大阪神天王寺」の時日に最安全に、

「大阪神天王寺」の時日に最安全に、
「大阪神天王寺」の「大阪神天王寺」の「大阪神天王寺」の「大阪神天王寺」の「大阪神天王寺」の「大阪神子」」の「大阪神子」の「大阪神子」の「大阪神子」の「大阪神子」」の「大阪神子」」の「大阪神子」の「大阪神子」」」の「大阪神子」」の「大阪神子」」の「大阪神子」」の「大阪神子」」の「大阪神子」」」の「大阪神子」」の「

大連市四通 大連市四通 大連市四通 大連市四通

室料半減

避寒靜養の御便宜のため

伴御宿泊に對し特別勉强 二、三兩月間御家族御同

湯崗子溫泉

御存じのエジプトカフ 電待ち申して居ります 大連美濃町五 大連美濃町五

通

y

y # #74-

車

0

エロプト

般銀行業務確實に御取扱可中候

各室に卓上電話を新設致しました。 だ葉を往復せられる御客様に御報らせた連を往復せられる御客様に御報らせ

下さいませる

特國(育教眞寫動活)按於

五ぷ 二月一日を提べ ● 企 默得る 佐賀 ● 企 默得 る 佐賀 ・ 一 本 樂 生 成 被 は 斯 邦 節 一 新學期開始

白鳥羽毛優等品

●季斯英丽赤二首 ●奈安会完備 日華自動車學校(第三〇八一)

療法說明書無代進呈

EI High

進行切じキー合九八 ではきツ小無鉄鉄

新フオ

練習車約十三

ツクス等

文く御利用あらん事とB 所各位の旅勞を慰するに 共に本館の誇りとして退 受備の淸徳にして快適到

道

正語る所であります。 情を住復せられる時にして経費的なるは、光質せる内容とは、光質せる内容と

兄ての目的に使用する如何なる網でも御 発験を有するは弊店が満洲唯一の店で有 を網と針金細工品を専門に製造して永き ります何卒多少に不拘御用命下さいます 様御願します

大連名物

さくら

口朝鲜郵船

金綱醫商

西山地市班

管験機ガス前

司

科專門內服秘藥

臨羽根ふこん購買會 **多根布圖製造元** 質用向品質保証

古

科联咽鼻耳 中

閣

船大連出帆

國際運輸制大連市

大阪商船株式大連支店